

# 港区基本計画・高輪地区版計画書 策定に向けた

提

言

書



タウンミーティング TAKANAWA2019  
「地区版計画策定支援グループ」  
令和2（2020）年3月





## はじめに

私たち地区版計画策定支援グループのメンバーは、港区高輪地区の住民として、働く者として、年齢や性別、とりまく環境はそれぞれ違います。地域をもっと知りたい、もっと学びたい、役に立ちたい、もっと住みやすくしたいなど動機も様々でありましたが、それぞれの立場の代表として議論を進めていく中で、共通する思いがありました。やはり、地域をより良く住みやすくしたいという気持ちが、委員全員の思いであることが分かり、議論を進めてきました。

高輪地区は比較的緑が多く、神社仏閣をはじめとして多くの歴史的建造物や史跡が残されています。一方、高輪ゲートウェイ駅が開業し、今後も、高層マンション等の再開発や環状4号線の整備計画などが予定されています。高輪地区が歴史的たたずまいを大事にしつつ大きく変わろうとしている状況から、「変化するまちへの対応」が大きなテーマとなっています。また、先般の大規模風水害や今後起りうる大地震等の自然災害へ備える必要性の高まり(不安)から「安全・安心なまちを実現するための対策」も欠かせないテーマとなりました。

今回の「提言」にまとめたもの以外にも、会議の中では様々な意見が交わされました。高輪地区に限らず、国や東京都の管轄である施策・事業や、港区全体で解決すべきことについても、高輪地区の住民や働く者の声として伝えるとともに、課題解決の実現を見守り続けていきたいと思えます。

最後に、委員の思いが詰め込まれたこの提言内容が、高輪地区の地域事業など地域の実情に沿った事業として、反映されることを心より願っています。

令和2年3月

タウンミーティングTAKANAWA2019  
「地区版計画策定支援グループ」  
リーダー 立澤 政二



# 港区基本計画・高輪地区版計画書策定に向けた提言書 目次

## I 高輪地区からの提言

1. 提言書のとりまとめにあたって ..... 1
2. 提言の体系別整理 ..... 2
3. 提言へ向けた会議における意見のまとめ ..... 3

### かがやくまち

- (1)防災 ..... 3
- (2)生活安全 ..... 6
- (3)街づくり ..... 7

### にぎわうまち

- (4)地域コミュニティ ..... 9
- (5)国際化・文化・観光 ..... 11

### はぐくむまち

- (6)子育て・教育 ..... 13
- (7)福祉・保健 ..... 16

### 実現をめざして

- (8)提言の効果的な実現にむけて ..... 18

## II 委員の感想

- 委員の感想 ..... 21

## III 会議の開催経過等

1. 会議の開催経過 ..... 25
2. 委員名簿一覧 ..... 26
3. まち歩きの概要 ..... 27

## 参考資料

- 高輪地区版計画書に関する区民意識調査 報告 ..... 35



# I 高輪地区からの提言





# I 高輪地区からの提言

## 1. 提言書のとりまとめにあたって

---

港区は、区政のあらゆる分野での計画的な行政運営を推進する際の指針となる最上位の計画として、「港区基本計画」を位置づけています。「港区基本計画」は、全区的な計画「分野別計画」と、総合支所ごとに策定した「地区版計画書」で構成されています。

「港区基本計画・高輪地区版計画書」(以下、高輪地区版計画書という)は、平成27年度から令和2年度までの6年間を計画年度としています。地域の課題を地域で解決し、地域の魅力と特性を生かし、高めることなどを目指し、平成26年度に区民参画組織から提出された「提言書」(平成26年3月)など地域住民の声を反映し策定しました。

高輪地区総合支所では、現行の計画期間が終了する令和2年度に、令和3年度～令和8年度を計画期間とする新たな高輪地区版計画書を策定するとともに、期間の前期3年間(令和3年度～令和5年度)の実施計画の策定することになっています。

### ①「提言書」と「地区版計画策定支援グループ」について

「提言書」は、公募及び無作為抽出により申し込まれた、高輪地区総合支所管内に在住・在勤・在住または高輪地区のために活動を希望する区民によって構成される「地区版計画策定支援グループ」のメンバーが、会議やまち歩き等における意見交換などを通じて行った活動の結果報告です。

### ②「提言書」の目的

「地区版計画策定支援グループ」は、令和2年度に策定される高輪地区版計画書に向けた提言を行うことを目的として会議などを開催し、「防災」「生活安全」「街づくり」「地域コミュニティ」「国際化・文化・観光」「子育て・教育」「福祉・保健」などの分野について検討を行ってきました。

ここに、その活動の成果を「提言書」として報告します。

## 2. 提言の体系別整理

### ○かがやくまち

テーマ	課題解決の方向性	提言
(1)防災	防災に関わる区が推進する既存事業や組織間の連携を強化する	1.集合住宅住民と戸建て住宅住民との共助支援
	集合住宅の防災力を強化する	2.集合住宅の防災体制強化
	すべての人に正確な防災情報を伝える(情報難民予防)	3.ハザードマップ等の可視化 -街角で見える防災情報へ-
	災害時に移動が困難な人の避難所アクセスを確保する	4.災害時移動困難者などを救済する取組
(2)生活安全	高輪ゲートウェイ駅設置に伴う多様な来街者へ対応する	5.高輪版みんなとパトロールの実施 6.ルールやマナー啓発活動の強化
(3)街づくり	自転車との共生をはかる	7.自転車との共生によるまちづくり
	身近な場所での緑化を推進する	8.緑ある暮らしの推進

### ○にぎわうまち

テーマ	課題解決の方向性	提言
(4)地域コミュニティ	住民同士のコミュニケーションのきっかけをつくる	9.気軽にできるご近所のコミュニケーションづくり
	町会・自治会・商店会のあり方について検討する	10.町会・自治会同士の交流支援 11.町会・自治会 次世代の担い手養成支援
(5)国際化・文化・観光	大使館や多様な国籍の住民が多く住む国際性を活かす	12. イベント等を通じた地域の国際交流の促進
	外国人観光客との共存	13. 外国人にやさしいまちづくり
	高輪地区の資源を活かした住民主体の観光政策	14. 白金高輪まち歩きガイドプロジェクトの実施

### ○はぐくむまち

テーマ	課題解決の方向性	提言
(6)子育て・教育	乳幼児の緊急時の預かりや身近な相談支援体制を充実する	15.子どもの預かり・子育て相談体制の充実
	学校・幼稚園・保育園への通学環境を整備する(歩道、送迎手段等)	16.通園・通学環境の整備
	高輪地区内にキャンパスをもつ大学との連携事業を充実する	17.各大学の特性を生かした連携事業の推進
	地域住民や様々な団体との連携で虐待やいじめ対策を支援する	18.地域で行う子どもの見守り活動の実施
(7)福祉・保健	いきいきプラザ等の高齢者施設の利用促進と利便性を向上する	19.安心して利用できる高齢者施設へ
	地域で、独居や支援が必要な高齢者を見守り、サポートする	20.地域の高齢者見守り体制の充実

### ○実現をめざして

テーマ	課題解決の方向性	提言
(8)提言の効果的な実現にむけて	情報の出し手や担い手と、受け手との情報量や質の差を解消する	21.コミュニティ情報格差の解消
	豊富な情報やサービスを、多様な手段で分かりやすく伝える	22.適切に情報提供するための創意工夫
	情報を自ら積極的に取りに行かない(行けない)人へ、いかに「知ってほしい」情報を伝達するか	23.情報提供に関する「おせっかい」活動の実施

## 3. 提言へ向けた会議における意見のまとめ

### かがやくまち

#### (1)防災

##### ○現状

- ・高輪地区では、広域避難場所として「芝公園・慶応大学一帯」、「自然教育園・聖心女子学院一帯」、「高輪三丁目・四丁目・御殿山地区」が定められている。また、14 か所の区民避難所(地域防災拠点)、2 か所の福祉避難所が設けられている。
- ・豪雨による浸水を想定して、土のうを6 か所に設けている。
- ・高輪地区には、4 つの地域防災協議会(御田小地区防災協議会・白金小地域防災会・白金地区防災協議会・高輪地区防災ネットワーク)が設置され、防災関係機関と連携して、地域の防災訓練を実施している。
- ・自宅の被害や火災がなくても、安否確認や近所の助け合いのために集まる「地域集合場所」が町会・自治会ごとに定められており、これらの情報は「港区高輪地区防災マップ」に掲載され、配布されている。
- ・品川駅及び白金高輪駅において駅周辺滞留者対策推進協議会が組織されており、帰宅困難者対策の推進を図っている。

##### ○魅力と課題

- ・高輪地区では、町会・自治会を含め、地域防災協議会などが中心となり、防災対策に関わる活動が盛んにおこなわれている。
- ・防災協議会は避難所運営を主に行っているが、全ての人が避難所に入れるわけではなく、今後、人口が増えた際の対応策が課題である。
- ・マンションなどの集合住宅(特に中・小規模・賃貸住宅)の中には防災担当者がいないところや、区や周辺の町会・自治会の防災体制との関係性が希薄なところがあり、防災や被災時の対応に課題がある。
- ・防災への取組が行われているものの、各事業や組織間の横のつながりや連携がうまくできていないため、災害の実情に必ずしも取組を生かしきれない面がある。今年度、立て続けにきた台風や風水害の影響で、区民の防災への意識が高まっており、これを機に区民が参加できる防災への取組事業の提案や促進が求められている。
- ・特に、浸水ハザードマップ上で浸水する可能性のある地域内にある避難所をはじめ、既存の防災体制の再確認を行う必要があるとともに、これまでに経験したことのない災害(震災や浸水、土砂災害等)へ備えが急務となっている。
- ・防災無線放送が聞こえにくい地域があり、災害時に情報難民を出す可能性がある。
- ・歩道の狭さや点字ブロック等により、車いす利用者や移動困難者の移動に負担が大きいという課題がある。
- ・主に民間の住宅等において古いブロック塀が残っており、災害時の危険性がある。

### 課題解決の方向性

防災に関わる区が推進する既存事業や組織間の連携を強化する

## 提言1：集合住宅住民と戸建て住宅住民との共助支援

### 例えば

- ・災害の視点から、町会とマンション管理組合や自治会との間で、今後どのような協力関係を結べるかについての話し合いの場を積極的に設ける。
- ・住民にとって魅力的な防災への取組事業を実施する。(ハザードマップでの状況確認や家具の固定、水害時の上階避難の取組、各年度で目玉となる取組の実施など。)

### 課題解決の方向性

集合住宅の防災力を強化する

## 提言2：集合住宅の防災体制強化

### 例えば

- ・マンションオーナーや管理者だけでなく、集合住宅に住む一般住民にも災害時の対応や物資の受け取り方法などを周知させるように、冊子や映像の配布、講習会開催などをもっと積極的に行う。
- ・規模を問わずマンション等の集合住宅(特に賃貸住宅について)の防災体制を調査・把握し、体制構築を働きかける。



### 課題解決の方向性

すべての人に正確な防災情報を伝える(情報難民予防)

## 提言3：ハザードマップ等の可視化 -街角で見える防災情報へ-

### 例えば

- ・PCやスマートフォンを使わない高齢者や災害時要配慮者などが情報難民とならないように、防災ラジオの更なる普及啓発やケーブルテレビでの関連情報配信を促進する。
- ・ハザードマップ等の可視化を進め、公園など普段の生活上で目に付く場所に、浸水や土砂災害の危険度や避難場所等を分かりやすく掲示する。
- ・特に移動困難者に、モノやツール経由ではなく、人を介した情報提供手段を確保する。

### 課題解決の方向性

災害時に移動が困難な人の避難所アクセスを確保する

## 提言4：災害時移動困難者などを救済する取組

### 例えば

- ・平時から、発災時に災害時要配慮者等の移動が困難な人を「誰がどのように助けるか」のルールを作り、周知する。
- ・狭い歩道の拡幅や電線類の地中化を促進する。



## (2)生活安全

### ○現状

- ・高輪地区は、高輪ゲートウェイ駅の設置やリニア品川駅の整備、環状4号線の整備による芝浦港南地区とのアクセス改善などにより、今後は多様な来街者が増加することが予想される。
- ・生活の安全確保と犯罪機会の未然抑止の取組として、地区内の町会・自治会、高輪地区生活安全・環境美化協議会、学校PTAなどによるパトロールが実施されている。
- ・民間警備会社へ委託し、24 時間体制で青色回転灯装備車両によるパトロールが行われている。

### ○魅力と課題

- ・新駅や環状4号線の整備などにより、これまで高輪地区に来訪しなかった層の流入が予想されるため、街の安全性を強化し、良質な住環境や観光資源、環境美化を積極的に維持する必要がある。
- ・昼間人口が増加することは喜ばしい反面、外国人を含め、文化や生活上のルールが異なる多様な来街者が増えることによる課題の顕在化が予想されることから、ルールやマナー周知の重要性が高まっている。

#### 課題解決の方向性

##### 高輪ゲートウェイ駅設置に伴う多様な来街者へ対応する

#### 提言5：高輪版みんなとパトロールの実施

##### 例えば

- ・区で実施している「みんなとパトロール」(地域・職員パトロール、青パト、ながら見守り連携)などの既存事業を発展させ、より多くの地域住民に安全な防犯パトロールに加わってもらう。
- ・他の自治体で実施している「わんわんパトロール」のように区民が気軽に無理なくできるパトロールを検討する。
- ・青パト強化地区として、青パトランプ付電動補助付き自転車による見廻りを実施し、見廻り範囲を住宅街にも広げる方法もある。

#### 提言6：ルールやマナー啓発活動の強化

##### 例えば

- ・外国人などの多様な来訪者に向けて、ルールやマナーのピクトグラム活用や多言語表示を行う等、マナーの周知徹底・啓発強化を行う。
- ・エスカレータの利用マナー改善についての表示を推進する。

### (3)街づくり

#### ○現状

- ・高輪地区は港区の南部に位置し、「高輪台」や「白金台」など武蔵野台地の一部をなす高台が大部分を占めているが、一方で地区北部の白金は古川に沿った低地となっている。また、地区東端の芝浦地区に面した地域では入り江上の地形となっているなど、全体として起伏に富んだ地形である。
- ・田町駅と品川駅間に高輪ゲートウェイ駅が開業した他、今後、環状4号線の整備やリニア品川駅の開設も予定されている。
- ・近年、新たな再開発やマンション建設が進んだこともあり、人口は各世代で増加傾向にある。港区の中でも高輪地区は、昼夜間人口差が少ない地域である。
- ・高輪地区生活安全・環境美化協議会では、自転車利用者のマナー向上のために、啓発活動を実施している。
- ・高輪地区は緑に恵まれており、緑被率(27.3%)が区の平均値(21.8%)よりも高い水準である。

#### ○魅力と課題

- ・大規模開発やタワーマンションの建設が進む中で、白金一丁目の再開発に合わせて古川の護岸工事が行われおり、遊歩道が整備される予定。
- ・高輪地区は、今後、交通インフラ面を中心として大きな変貌を遂げようとしているため、地域の動きを的確にとらえた施策の展開が必要である。
- ・地形の関係で坂が多いため、自転車のスピードが出やすく、危険な通りや交差点がある。
- ・高輪地区全体の緑被率は高いものの、生活エリアにおける緑は減少傾向にある。特に街路樹の老齢化や防災目的による伐採、民地の再開発、環状四号線の整備などによる緑地の減少がみられる。今後は、地球全体の温暖化や再開発等の影響による温度上昇への対応策として、地域の緑化の必要性が更に高まっている。

#### 課題解決の方向性

##### 自転車との共生をはかる

### 提言7：自転車との共生によるまちづくり

#### 例えば

- ・自転車(特に電動)の利用ルールやマナーを学び直す機会をつくり、モラル向上をはかる。
- ・自転車走行空間を充実させ、自動車や歩行者とのすみ分けをはかる。
- ・保育園や幼稚園で保護者を対象に安全教育を行う。

課題解決の方向性

身近な場所での緑化を推進する

提言8：緑ある暮らしの推進

例えば

- ・老齢化や災害予防で伐採した街路樹を再生(更新)し、木陰をつくる。
- ・街中のちょっとしたスペースの緑化を推進し、緑のたまり場づくりを働きかける。





## にぎわうまち

### (4)地域コミュニティ

#### ○現状

- ・高輪地区には、48の町会・自治会がある。
- ・高輪地区には8つの商店街があり、住宅地に隣接した地域密着型という特徴がある。
- ・高輪地区には8つの老人クラブがあり、健康増進、生きがいづくり、社会奉仕活動等を行っている。
- ・高輪地区には3つの大学(明治学院大学・北里大学・東海大学)があり、港区と3大学は連携協力に関する基本協定を締結し、様々な地域活動において協働している。

#### ○魅力と課題

- ・高輪地区では、町会・自治会、商店会活動が盛んであり、コミュニティが相応に構築されている地区となっている。
- ・町会・自治会、商店会ともに活動の中心は高齢者となり、マンパワー不足があることなどから、中には活動の停滞や閉鎖的になりがちな会もある。
- ・普段からのマンション住民と周辺住民との関わりが少ないことから、災害時の協力体制等が懸念されており、いかに平時から関係性を構築するかが課題である。
- ・マンションなどの集合住宅によっては、居住者間の(自治会等の)組織化や情報共有の仕組みが未整備なところがあり、「いざという時」の自助・共助の体制が懸念される。

#### 課題解決の方向性

##### 住民同士のコミュニケーションのきっかけをつくる

### 提言9：気軽にできるご近所のコミュニケーションづくり

#### 例えば

- ・当該の町会・自治会外部の参加が可能なイベント情報等を一覧にまとめ、多くの住民の目に触れる場所(駅、掲示板、新聞折込、HP、SNSなど)に掲示することにより、地域とつながるきっかけや町会・自治会や商店会の枠を超えた関係性構築のきっかけづくりとし、「近所の顔見知り」を増やす。
- ・提供するイベント等の情報としては、ラジオ体操や親子で参加できるハロウィーンや祭などの気軽に参加できること等を挙げることが出来る。
- ・空き店舗や空地などを利用して、定期的に農産物のマルシェ(青空市等)や移動販売車、キッチンカーなどを集め、近所の住民が顔を合わせる機会をつくとともに、買い物難民を予防する。

## 課題解決の方向性

### 町会・自治会・商店会のあり方について検討する

## 提言 10：町会・自治会同士の交流支援

### 例えば

- ・町会・自治会長や役員および区職員を集めた交流会を開催し、組織間の情報交換や連携を促す。
- ・町会・自治会の意義を考える勉強会を設置したらどうか。財務体質や情報共有などの課題を明らかにすることが期待できる。区はその器を用意するなどの支援をする。

## 提言 11：町会・自治会 次世代の担い手養成支援

### 例えば

- ・既存組織の存在意義をわかりやすく伝える取組を強化する。まずは住民に、町会・自治会や商店会等の既存組織が何のためにあるのかを理解してもらえよう、各団体の役割や加入のメリット・デメリットをわかりやすく伝える。
- ・小学生などの「子ども」を対象としたイベント等を通じて、若い世代(子どもの親)が町会・自治会活動をするきっかけをつくる。
- ・次世代の担い手を公募したり、町会・自治会の情報を地域住民へオープンにしたり、説明会を開催したりする。



## (5)国際化・文化・観光

### ○現状

- ・高輪地区には、「高輪大木戸」や「泉岳寺」など、江戸時代当時の歴史を伝える様々な史跡が残されている。江戸時代に高松藩松平家の下屋敷だった場所は、様々な経緯を経て、昭和24年に全域が天然記念物及び史跡に指定され「国立科学博物館附属自然教育園」となっている。
- ・かつて海に面していた高輪地区には、安政5年の開国以降、日本と条約を締結した諸外国の公使館や宿泊施設が集中して置かれるなど、江戸から明治への時代の転換期に重要な役割を果たした寺や神社等の歴史的建造物や文化的資産がある。
- ・現在、高輪地区内には10か国の大使館が立地している。

### ○魅力と課題

- ・10か国の大使館があり、住民(62,058人)の約5パーセント(2,875人)(3月1日現在)が外国籍住民という国際色豊かな街である。
- ・「ゆかしの杜」をはじめとして、歴史的建造物などの観光資源に恵まれているものの、国際性や観光資源を活かしきれていない面がある。
- ・外国人住民や観光客が増加しているものの、外国人に対応した観光案内ができる場所が少ない。
- ・将来的には、さらに外国人観光客が増加することが予想される中で、トラブル予防の面でも、多言語化に対応した標識や案内を増やすことが求められている。

#### 課題解決の方向性

大使館や多様な国籍の住民が多く住む国際性を活かす

### 提言 12：イベント等を通じた地域の国際交流の促進

#### 例えば

- ・大使館や外国人居住者との日常的な交流事業の検討、促進。
- ・新たに大使館と地域との連携を深める行事を始める。大使館に依頼して、各国の料理が味わえる屋台村などを出していただく一方で、祭(盆踊りや日本版ハロウィンイベント等)、外国人が日本の文化と交流できる機会を提供、紹介する等。

## 課題解決の方向性

### 外国人観光客との共存

## 提言 13：外国人にやさしいまちづくり

### 例えば

- ・外国人の利用が多い駅などに、多言語化に対応した標識や案内板、高輪の観光情報が得られるインフォメーションブースを設置する。
- ・外国人を対象とした、観光や生活上のマナーの周知。

## 課題解決の方向性

### 高輪地区の資源を活かした住民主体の観光政策

## 提言 14：白金高輪まち歩きガイドプロジェクトの実施

### 例えば

- ・在住、在学、在勤者を対象として白金高輪地区の勉強会を発足し、「高輪のスペシャリスト」を養成し、まち歩きボランティアガイドとする。
- ・普段は入ることのできないお寺や大使館などの限定公開や名店のお土産、商店会で使えるクーポン券などの特典を付けるなどした魅力的なツアーにする。
- ・まち歩きボランティアガイドを恒常的な活動へ発展させ、支所など公的施設に拠点や滞留場所を確保し、将来的にはまちの見守りなど、多様な目的やテーマ性を持たせる。



## はぐくむまち

### (6)子育て・教育

#### ○現状

- ・高輪地区においても、マンションの新設や再開発が行われており、新たに高輪地区に流入する世帯が増加している。
- ・将来的には、人口増加に伴い年少人口も増加すると見込まれている。
- ・高輪地区には、区立の小学校3校、中学校2校、小中一貫教育校1校、幼稚園3園、保育園・保育室7園がある。

#### ○魅力と課題

- ・港区では、保育園や「みなと保育サポート」のほか、子育て広場「あっぴい」や「あいぽーと」、「育児サポート子むすび」など緊急時の乳幼児への対応や一時預かりの仕組みが充実している。
- ・地域によっては預かり施設が遠い場所にあったり、希望する保育園に入りにくく、兄弟姉妹が別の保育園になってしまうことがある。
- ・幼稚園や保育園の送迎時の安全性を確保することが必要である。
- ・社会的問題になっている虐待やイジメについて、個々の家庭や学校、担任の能力任せにすることなく、情報を共有し、身近に相談できる体制を整備し、地域住民や地区内の大学、行政が一体となって、地域ぐるみで子どもたちを見守ることのできる環境づくりが求められている。

#### 課題解決の方向性

乳幼児の緊急時の預かりや身近な相談支援体制を充実する

### 提言 15：子どもの預かり・子育て相談体制の充実

#### 例えば

- ・既存の乳幼児の緊急時の預かり体制や、身近な相談体制の維持継続。
- ・子どもと高齢者をつなぐシステムの拡充。いきいきプラザなどを利用している元気な高齢者がボランティアで子どもと触れ合える機会などの拡充。遊びを教えたり、困ったときの相談にのる等。
- ・事前登録なしでも柔軟に対応できる仕組みの構築や、小回りの利く施設、システムの充実をはかる。

### 課題解決の方向性

学校・幼稚園・保育園への通学環境を整備する(歩道、送迎手段等)

## 提言 16：通園・通学環境の整備

### 例えば

- ・(電動)自転車で、限られた時間で子どもを送迎する保護者を支援する必要がある。坂道や狭い道が多い高輪地区で、子どもも、送迎する保護者も、すれ違う歩行者も、安全で安心できる仕組みや支援ができないか。柵の設置や歩行者と自転車の分離施策、不快ではない警告音の開発・普及など。
- ・ヘルメット着用への補助制度や周知、ちいばすや都バス乗車への支援など。
- ・スクールバスの充実も一案。

### 課題解決の方向性

高輪地区内にキャンパスをもつ大学との連携事業を充実する

## 提言 17：各大学の特性を生かした連携事業の推進

### 例えば

- ・東海大学で実施している地域事業(たかなわ子どもカレッジ)を他の大学でも実施する。
- ・各大学の知的・人的資源や専門性を生かし、地域住民の生活や健康に役立つ講演会の開催や、各施設で実施している講座等のテーマやカリキュラムづくりを連携して行う。
- ・高輪地区に通学している学生に対して地域の祭りや、史跡・歴史的資産・文化などを学び、伝承する機会をつくり、地域に愛着を持ってもらうこともよいのでは。



## 課題解決の方向性

地域住民や様々な団体との連携で虐待やいじめ対策を支援する

### 提言 18：地域で行う子どもの見守り活動の実施

#### 例えば

- ・最近、年の離れた子ども同士と一緒に遊ぶ姿を見かけなくなった。子ども中高生プラザなどを活用し、多世代の交流を図る機会を増やすことで、「子どもが少し年上の子ども」に相談できる仕組みをつくる。
- ・子どもが参加する地域のイベント等に学生や若者を積極的に関わる機会をつくり、大人には言いにくい子どもが抱える問題を打ち明けるきっかけをつくる。
- ・プレーパークが、子どもたちが悩みを相談できるような場になるとよい。
- ・虐待を受けた子どもや、いじめを受けて引きこもった子ども等が心のケアや社会性を身につけることの一環として、地域の支援が必要。



## (7)福祉・保健

### ○現状

- ・高輪地区は5地区の中で高齢者人口が一番多く、今後も、人口増加に伴い高齢者人口も増加すると見込まれている。
- ・高輪地区には、4つのいきいきプラザ(白金・豊岡・高輪・白金台)がある他、白金の森(特別養護老人ホーム、高齢者在宅サービスセンター、高齢者相談センター、ふれあい相談室)がある。

### ○魅力と課題

- ・港区は高齢者福祉が充実しており、高輪地区でもいきいきプラザ等での高齢者向け教室や活動が盛んに行われている。
- ・サービス内容が分かりにくい、高齢者施設内で問題が発生した際に苦情や相談を受け付ける仕組みが不十分かつ周知されていない等の課題が指摘されている。
- ・近年、高齢者の孤立問題が深刻化しており、特に一人暮らしの高齢者や支援が必要な高齢者を見守りサポートする体制の強化が求められている。
- ・高輪地区の中には民生委員が欠員となっている地域もあり、地域全体での共助のあり方が課題となっている。
- ・本人の自己責任の部分と行政サービスのバランスも重要な課題となっている。

#### 課題解決の方向性

##### いきいきプラザ等の高齢者施設の利用促進と利便性を向上する

### 提言 19：安心して利用できる高齢者施設へ

#### 例えば

- ・施設内で提供されるサービス等に関して、利用者(高齢者)の声を適切に受け止め、正しく伝え、迅速に対応する仕組みの充実や周知をはかる。意見箱は区が定期的に開けて対応する他、利用者と施設の両方に聞き取り調査を行う仕組みをつくるなど。
- ・多くの施設は指定管理者制度を導入しているため、1年に1回は区が調査を行うなど、事業者をより丁寧に管理・監督する仕組みをつくり、周知する。



## 課題解決の方向性

地域で、独居や支援が必要な高齢者を見守り、サポートする

### 提言 20：地域の高齢者見守り体制の充実

#### 例えば

- ・民生委員以外の住民が、日頃からの近所づき合いを密にするなど、お互いにコミュニケーションをとることができる知り合いを増やし、孤独な高齢者・世帯の発生を防ぐ。
- ・何か異変を感じたら、すぐに区や警察などに連絡できる地域のネットワークを構築する。
- ・地域に根付きつつある「ふれあい相談員」の他、ガス・電気・水道事業者などとも情報共有し、体制の充実をはかる。
- ・高齢者それぞれの意思を尊重し、ほどよい距離を取って見守りつつ、適切な支援をする。



## 実現をめざして

### (8)提言の効果的な実現にむけて

#### ○現状

- ・今年度実施した「区民意識調査」によると、区政情報を入手する主な手段は広報みなど、地域情報紙、港区ホームページ、区が発行しているパンフレット・チラシ、掲示板となっている。
- ・高輪地区では、民学産官が連携して運営している地域情報ポータルサイト「プラチナたかなわ.net」(通称「プラたか.net」)がある。

#### ○魅力と課題

- ・各種情報がインターネット上で提供されることが多くなり、情報の入手方法はスマートフォンやパソコンなどのツールを介して行うことが増えている一方で、スマートフォンの非活用のほか、様々な理由で手紙や掲示板などの情報を取りに行かない、あるいは取りに行くことができない住民がいる。
- ・マンションによってはセキュリティが厳しく、情報を届けることが難しい場合もある。
- ・情報の出し手と受け手の間に圧倒的な情報量の差があることがあり、必須情報の場合には、公的な機関等が情報を仲介し、情報量や情報の質の差を解消する必要性がある。

#### 課題解決の方向性

#### 情報の出し手や担い手と、受け手との情報量や質の差を解消する

### 提言 21：コミュニティ情報格差の解消

#### 例えば

- ・情報の出し手や担い手と、受け手との間に情報仲介組織を介入させ、お互いの情報量や質の差を解消することを目的として、出し手(町会・自治会、公的機関など)には情報を出しやすくし、担い手(ネットや紙媒体などの情報の媒介主体)には流しやすくさせ、受け手(住民)には情報が行き届くようにしたい。
- ・具体的には、(支所などに)情報を集約する窓口(人やネット)を設置。情報を積極的に収集し、分野ごとに分類し、目的ごとにアクセス可能とする。
- ・双方向性のあるデジタルサイネージの設置。

### 課題解決の方向性

豊富な情報やサービスを、多様な手段で分かりやすく伝える

## 提言 22：適切に情報提供するための創意工夫

### 例えば

- ・「広報みなど」をスーパーマーケットや小売店、病院、レストランなど、区民が日常的に利用する場所で読めるように手配する。また、新聞の折り込みではなく、全戸配布にする。
- ・読み手にとって必要な情報が目に留まりやすくなるように、既存の掲示板についても貼り方やチラシのデザインを工夫したり、統一したりして見やすくする。
- ・すでに港区内にある各種サービスについて、優先順位をつけ、分かりやすく提示する。引越して来たときに、直ぐにすべき手続き、数カ月以内にすべき手続き別に分けるなど、どれから手をつけてよいのか分かるようにする。
- ・充実している港区の子ども・子育て施設や高齢者施設、各種サービスに関するハンドブック等を「必要になる少し前」に、確実に手渡したり、周知したりできるような方法や仕組みを検討する。

### 課題解決の方向性

情報を自ら積極的に取りに行かない(行けない)人へ、いかに「知ってほしい」情報を伝達するか

## 提言 23：情報提供に関する「おせっかい」活動の実施

### 例えば

- ・閉じこもり、引きこもり世帯、あるいは様々な障害でコミュニケーションが困難なケースには、一般的な情報提供の手段だけではなく、個別の事情に配慮した手段や内容での情報提供を行う。
- ・高齢者の自宅を訪問する機会に、「一言添えて」高齢者用のサービス案内等を手渡す。



## Ⅱ 委員の感想



## II 委員の感想

※ご提出いただいた方のみ掲載しています。

(敬称略 五十音順)

高輪地区に 60 年以上住んでいます。振り返ってみると、建物や道路は新しくなり街並みも年々綺麗になっています。しかし、街の潤い「ほっと出来る場所」はどんどん無くなっていると感じます。大規模開発と引き換えに公開空地を作る時も、街路樹・公園・小さな空地の樹木や休憩場所の設えを決める時も、人々が「ほっと出来る空間」とはどういう空間なのかということを区民と協働で考え、これからの街づくりに反映して頂きたいと思います。

新しいメンバーの方と知り合いになれたことは良かったのですが、この種の会議に複数回参加していると、同じような話が繰り返され、なかなか新しいテーマが出ないような気がします。メンバー構成の影響も大きいと思いますので、新しいメンバーの割合が多くなるようなメンバーの選抜方法を工夫したらよいと思います。

また、テーマが余り変わらないとすれば、同一テーマでもより掘り下げて考えることも必要だと思います。

秋元 宏

今回も公募で地区版計画策定支援グループに参加しました。提言書作成に向けて、リーダー・サブリーダーを中心に、メンバー20名で1年間活発に意見交換されました。

最初は意見がまとまりませんでしたでしたが、防災、生活安全、街づくり、地域コミュニティ、国際化・文化・観光、子育て・教育、福祉・保健について分野ごとに検討し、リーダーのまとめも良く、提言に備え毎月夜、活発な意見交換がされ、地区計画提言書が出来上がりました。次回もぜひ参加したいと思います。

高輪地区は新駅、環状4号線も出来、国際色豊かなまちに移行していくことについて、高輪区民の若い力と行政が一丸となり、取り組み、住みよい高輪を作っていく事が期待できると思います。

雨宮 範夫

私は高輪地区の高齢者施設を利用している方々の「声なき声」を届けるために参加しました。形骸化した「懇談会」やアンケートそして意見箱では、高齢者の深刻で緊急性のある要望をくみ取れないと感じたからです。

他のメンバーも「商店街の活性化」「町内会の問題」など、それぞれが感じている課題について使命感を持って意見を述べていました。お互いの参加理由は違っても、高輪地区の住民として地域をよりよくしたいという思いはひとつだと痛感しました。

高輪支所の職員の方々は、私たちの質問にいつも資料を準備し、真摯に回答してくれました。私は高輪地区に住んで45年になりますが、知らなかった行政サービスや施設について理解を深めることが出来ました。

職員の方々は他の地域にお住まいの方が多いらしく、住民目線で自らのサービスを体感する機会がないため、私たち住民の話を本当に熱心に聞いてくれました。

同じ思いをもった仲間に出会え、高輪地区に対する理解を深めることもでき、さらに高輪支所の方々に意見を聞いてもらえる良い機会でした。参加させていただいて本当に良かったです。

工藤 裕美

私は港区高輪に住んで約15年になりますが、地域性や利便性、そしてこの地域に住まわれている住人に触れてきて大変住みやすく好きな地域となっています。

そして、もっと地域のことを知ってみたい、自分が役に立てることがないだろうか、そして地域の皆さまがもっともっと安全で安心な住みやすい笑顔の溢れる地域となればという思いで、今回「地区版計画策定支援グループ」に参加させていただきました。

参加して分かったことは、支所と住民が協働で地域活動に取り組んでいることが比較的多いことに感動しました。このような地域活動にできるだけ多くの住民が参加して、自分たちで出来ることは自分たちで最大限努力するという自助努力の姿勢が大事だと思います。

今回参加したことで、地域事情を深く知ることができたことや議論を重ねた委員の皆さまに出会えたことは私の財産となりました。委員の皆さま、支所の皆さまに心より感謝申し上げます。

立澤 政二



高輪に暮らし始めて40年余、般若苑、衆議院宿舎、旧味の素記念館は無くなり、通りには大小マンションが建ち並び、ちいばすが走り、白金に駅が出来、高輪新駅、リニア品川駅、環状4号道路の延伸が目前に。日本への来訪者は増え、高輪への来街者も、住民も、企業も増える。いつの時代も街は変化するが、今、高輪は大きく成長しようとしている。

次の時代を見据えた高輪地区版計画書の策定に向け、タウンミーティングに参加し、区政の「参画と協働」の実現に支所の方々が心を砕いていることを実感した。また委員の皆様のような立場での熱い思いの発露、リーダー・サブリーダーの取纏めのご努力に感謝し、地区版計画が実現しより良い高輪になるよう切望する。

田中 周

私は職場が高輪地区というだけで、ひとり住民ではない立場で参加をし、はじめは少々アウェイ感を抱いていたのですが、メンバーの皆様の地区を良くして行こうという強い想いに、高輪地区に関わることに貢献することの素晴らしさを感じ、一年を通して気持ちよく仕事をさせていただきました。

高輪地区に対して知っているようで知らなかったことばかりで、新たにその魅力に触れることができ、ますますアイデンティティーを高めることができました。貴重な機会をありがとうございました。

田畑 智章

広報誌の応募欄でこの委員会活動を知り、専門としていた建築防災の知識で居住する高輪地区のために少しはお役に立てるかもしれないと思い、応募いたしました。サブリーダーとして「かがやくまち」の提言のまとめ役を仰せつかり、専門とする防災のことを地区の皆さんと一緒に考える機会が得られたのは大変有意義な経験でした。高輪地区はこれから益々人口が増え、国際化も進む中、自然災害等のリスクも年々高まっていくことと危惧されます。私ごとながら活動途中で目黒区に転出しましたが、委員会活動は続けさせていただくことができました。今回の提案が少しでも高輪地区のリスク低減につながることを、少し離れた場所から期待を込めて見守りたいと思います。

橋元 正美

高輪に生まれ育って60数年。祖父の代を含めると、約100年現在の場所に住み続けています。その間、街並みも、お屋敷町と商店街からマンション群へと変わり、またJR新駅「高輪ゲートウェイ」の開業とともに大きく変貌しようとしています。安全・安心そして歴史的建造物、史跡の伝統と景観を守りながら、人々が憧れる、さらにより良い街に発展していくことを期待します。

地元高輪の発展のために、少しでも貢献できればと思い、2013年からこの活動に参加しています。行政からの各施策説明、メンバーとの意見交換は、今後の地域活動において、貴重な財産となりました。深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

廣瀬 信一

### Ⅲ 会議の開催経過等



### Ⅲ 会議の開催経過等

#### 1. 会議の開催経過

令和元年度「地区版計画策定支援グループ」会議は、以下のとおり行いました。

	開催日	内 容
第1回	平成31年4月11日	・地区版計画策定支援グループ、港区基本計画・高輪地区版計画書、地域事業について ・今後のスケジュールについて
第2回	令和元年5月15日	・地域事業学習会 その1(かがやくまち) 「高輪地区防災ボランティア育成事業」「たかなわ親子防災教室」「高輪みどりを育むプロジェクト」「自然でつながるたかなわの輪」
第3回	令和元年6月19日	・地域事業学習会 その2(にぎわうまち・はぐくむまち) 「高輪地区商店街にぎわいプロジェクト」「高輪地区町会・自治会サポート事業」「あっぷリング高輪フェスティバル」「高輪今昔物語」「たかなわ子どもカレッジ」「高輪ほっとひといき子育て支援事業」
まち歩き	令和元年6月29日	泉岳寺前児童遊園→泉岳寺横の路地→仙洞仮御所→白金商店会→北里通り商店会→旧三光小学校→北里大学→旧神応小学校→白金の丘学園
第4回	令和元年7月17日	・まち歩き報告 ・提言書のまとめ方について ・高輪地区の魅力と課題について(かがやくまち・にぎわうまち)
第5回	令和元年9月18日	・高輪地区の魅力と課題について(はぐくむまち) ・提言書のまとめ方について
第6回	令和元年10月16日	・課題解決等の方向性について(かがやくまち) ・区民意識調査結果概要報告
第7回	令和元年11月20日	・課題解決等の方向性について(にぎわうまち)
第8回	令和元年12月18日	・課題解決等の方向性について(はぐくむまち)
第9回	令和2年1月15日	・提言書作成に向けた検討(3分野に分かれて検討)
第10回	令和2年2月19日	・提言書作成に向けた検討(3分野に分かれて検討)

## 2. 委員名簿一覧

「地区版計画策定支援グループ」のメンバーは、公募及び無作為抽出により申し込まれた、高輪地区総合支所管内に在住・在勤・在学、または高輪地区のために活動を希望する区民です。

(敬称略 五十音順)

	氏 名	リーダー・サブリーダー
1	秋元 宏	
2	雨宮範夫	
3	飯田直幸	
4	伊吹仁宏	
5	工藤裕美	
6	郡司崇之	
7	近藤悦代	
8	権藤絹代	
9	齊藤由加里	
10	立澤政二	リーダー
11	田中 周	
12	田畑智章	サブリーダー
13	千綿ふみ	
14	戸塚健仁	
15	橋元正美	サブリーダー
16	廣瀬信一	
17	弘川智子	
18	藤井孝子	
19	八木嘉也	
20	八木洋子	

### 3.まち歩きの詳細

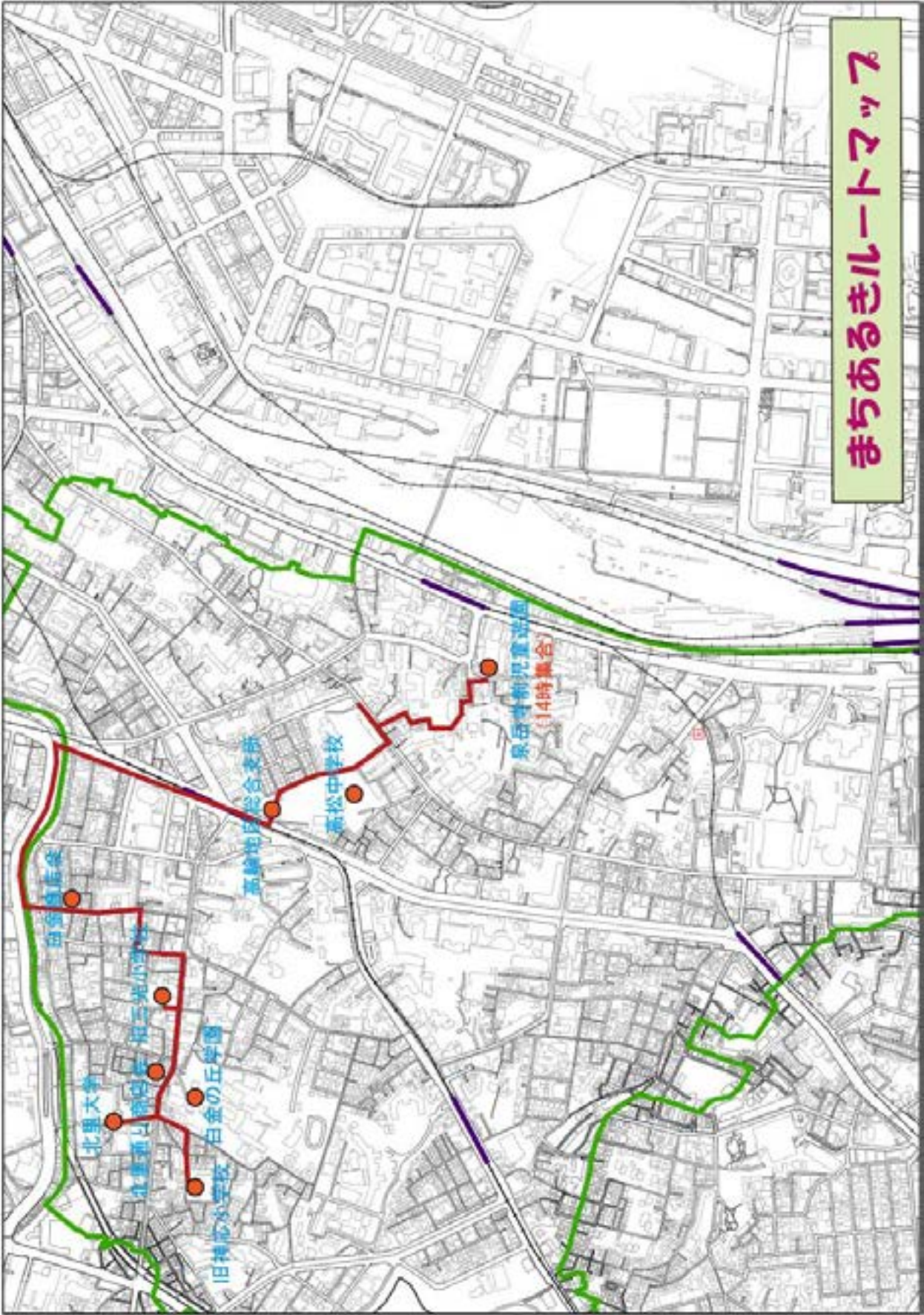
#### 令和元年度「地区版計画策定支援グループ」 まち歩きのとまとめ

日 時:令和元年6月29日(土)14:00~17:30

#### タイムスケジュール

時間	場所	主な視察施設・関連する地域事業等
○集合 14:00 ~ 14:10	○泉岳寺前児童遊園 <b>※14時集合</b>	全国連携の取組について
14:25 ~ 14:30	泉岳寺横の路地~仙洞仮御所  ○高松中学校	・「高輪みどりを育むプロジェクト」アジサイロード 活動場所見学
14:30 ~ 14:45	○高輪地区総合支所  <b>※小休止</b>	・「高輪みどりを育むプロジェクト」菜園活動実施場 所見学
15:00 ~ 15:15	~天の川蛍祭り~白金一丁目再開発~ 古川~  ○白金商店会	・「高輪にぎわいプロジェクト」冊子作成予定
15:15 ~ 15:30	○北里通り商店会  ○旧三光小学校  ○北里大学  <b>※小休止</b>	・「高輪にぎわいプロジェクト」冊子作成予定
16:10 ~ 16:30	○旧神応小学校	・高齢者/学童/保育施設、区民協働スペースを設置 予定
16:45 ~ 17:30	○白金の丘学園 (港区立小中一貫教育校)  <b>※まとめの会</b>	・防災備蓄倉庫

まちあるきルートマップ





○14:00～泉岳寺前児童遊園



泉岳寺前児童遊園



集合



全国連携の取組事例



泉岳寺

○14:10～泉岳寺横の路地～仙洞仮御所



泉岳寺脇の路地



路地を抜けると井戸がある



仙洞仮御所



プリンセスミチコ

○14：25～高松中学校～高輪地区総合支所

	
<p>アジサイロード①</p>	<p>アジサイロード②</p>
	
<p>菜園活動①</p>	<p>菜園活動②</p>

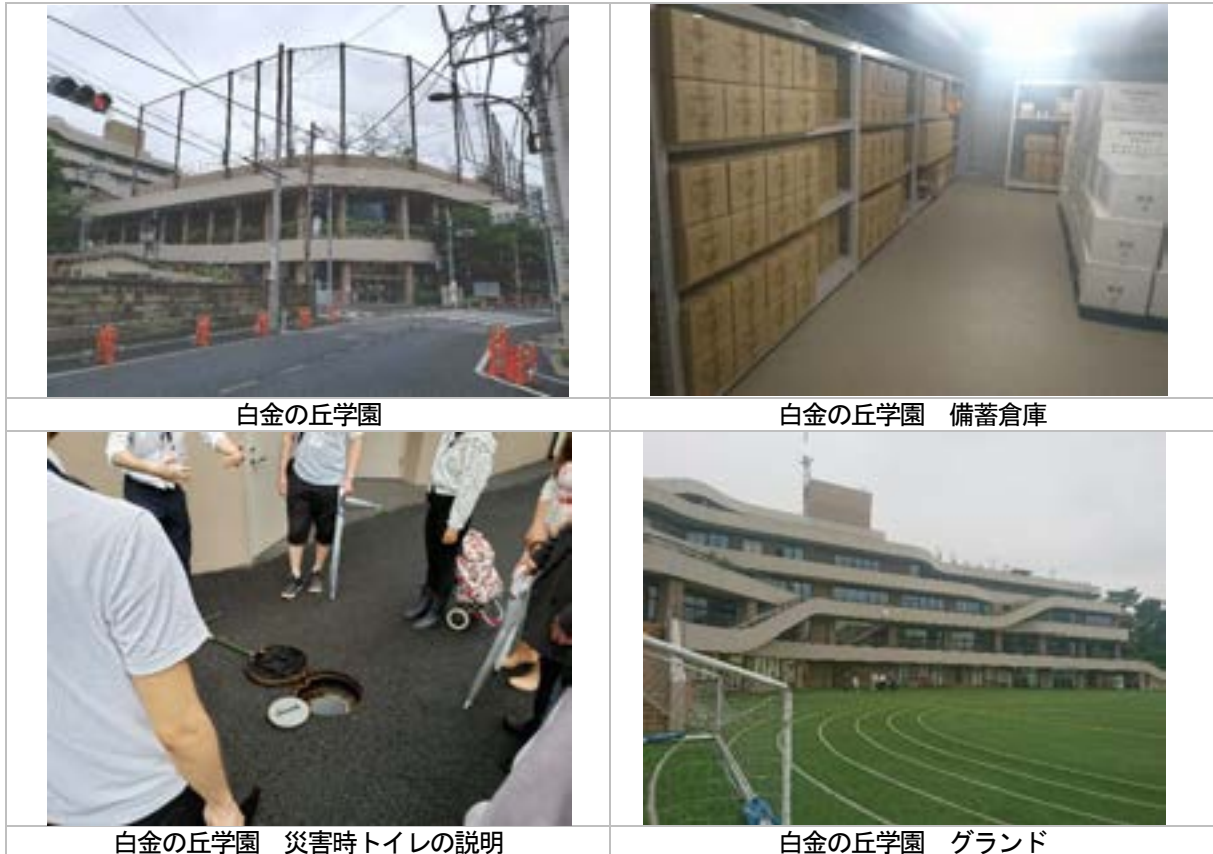
○15：00～高輪地区総合支所～白金商店会

	
<p>天の川螢祭り</p>	<p>白金一丁目再開発</p>
	
<p>古川</p>	<p>白金商店会</p>

○15：15～北里通り商店会～旧神応小学校



○16：45～白金の丘学園（港区立小中一貫教育校）



## <まち歩き后感想>

- ・防災の観点から、まだまだ足りなさを感じた。白金の丘学園は2,000人収容可能だと聞いたが、周辺には何万人もの住民が住んでいるので、一度に来たら回らない。
- ・「自助」が基本だが、自分の住んでいる周りには、どのような施設や備蓄があり、非常時にはどこへ行けばよいのかを認識しておく必要を改めて感じた。
- ・一般の人は、学んで初めて気が付くので、防災情報を周知すべき。どのような形で伝えればよいのが課題。
- ・日本人も外国人も、いざという時にどのような行動をとるべきか、日頃から備蓄や避難場所を見ておく必要がある。
- ・どこへ行ったら、避難できる場や備蓄があるかとお伝えできるように、学ぶ部分がまだまだあると思った。
- ・高輪3丁目に住んでいるので、今回のまちあるきルートは普段来ない場所。新たな施設や場所を見学することができた。
- ・防災面で区が力を入れて、このような施設を作っていることを知る機会が得られた。防災マップだけではわからない情報だった。
- ・町内会で小規模で行っている防災活動だが、多くの人に備蓄や施設を見てもらえる機会があるとよい。
- ・高輪に住んで4年目になる。新住民が増える中で、昔から高輪に住んでいる方々とどのように交流を深めていけばよいかを考えていたが、今日は他の参加者から昔の高輪の話を聞くことができた。(今日のまちあるきが)過去の港区や歴史的経緯について知るきっかけになった。こういった過去の港区について知ることでできる場や機会が増えれば、住民同士の交流が出来るのではないかと感じた。
- ・学校跡地など、使われていないハードがあるので、皆で保持しながら活用できればよい。
- ・ここ数年、高輪地区はとても変化している。再開発も多く、古川の護岸まで工事している。これだけ街の変化が激しいと、対応する行政も大変だろう。
- ・人口が増加し、若い世代や小学生も増える。勤務先の中央区でも問題になっているが、一時的に小学生が増加し、やがて減少すると予測されている。
- ・まちあるきに参加するのは4回目だが、その度に街が変わっている。高輪に住んで64年になるが、古い街が変わっていくことが寂しい面もある一方、まちあるきへの参加で、地元だけではない、高輪の街全体の変化を見ることが出来る。
- ・泉岳寺周辺の再開発に関わっているが、乱開発だけは避けたいと考えている。住みやすい街づくりを考える上で、参考になった。
- ・今日は参加者が少ないように思う。(8人)参加のモチベーションがないと参加者を増やせないのでは。「防災」や「子育て」など、何かテーマを決めてルートを設定すると、興味のある方の参加するモチベーションが高まるのではないか。
- ・今回、参加して良かったと感じるのは普段見ることができない場所を見ることができ、説明をしてくださったこと。

- ・地域の行事については、チラシよりも町会の掲示板を見て知ることが多い。ただ、隣の町会の行事については、隣の町会の掲示板をみないと情報を得ることができないことが課題では。他の町会の情報を得られるような、地域を超える工夫が必要。
- ・何が目的のまちあるきなのかはわからなかったが、普段は入ることができない白金の丘学園等を見学できて面白かった。
- ・子どもを通じた付き合い等がないと、区有施設に入る機会が少ない。
- ・坂が多いことや小さな路地が多いことが分かった。また、歩きタバコ禁止の掲示が少ないと感じた。
- ・マンションに住んでいる人の防災について考えていければと思った。
- ・まち歩きは、自分たちが住む街がどのような街かを知る意味があり、委員同士の親睦を深める面もある。
- ・目的別で参加者を募ることも一案だが、普段は入ることができない施設等を行政の力で見学できる機会でもある。
- ・これまで、春と秋のまちあるきがあったが、この時期の設定には違和感がある。もう少し議論してから決めたほうが、参加者が増えたのではないか。
- ・今回は、ファクトファインディングの会だと理解して参加した。本来は1~2回目あたりの時期に実施して実態を把握し、その上で議論できたらよかった。この時期は中途半端。
- ・防災や再開発の話は出たが、緑についての意見はなかったことが印象的。
- ・街の変化を先取りし、おさえるべきところはおさえ、キープすべきところはキープし、もう一步踏み出すタイミングとしては良かったと思う。



## 參考資料





# 1.高輪地区版計画に関する区民意識調査 報告

## ○調査の目的と概要

### (1) 区民意識調査の背景・目的

港区は、区民により身近な場所で、多様な区民のニーズを把握し、責任をもって地域の実情を踏まえた計画を策定し、施策を展開していくために、芝・麻布・赤坂・高輪・芝浦港南の各総合支所を設置しています。

港区基本計画は、全区的な計画である「分野別計画書」と総合支所別の「地区版計画書」から構成されており、現行の「高輪地区版計画書」では、地区の将来像を「緑・歴史・人を育む、安全なまち」と掲げ、その実現に向け、地域の魅力をより高め、地域の課題や特性に応じて高輪地区総合支所が独自に取り組むべき「地域事業」を計上しています。

本調査は、地域事業や地域の課題についてのご意見やご要望をうかがい、新たな計画策定の際の基礎資料とするために実施しました。

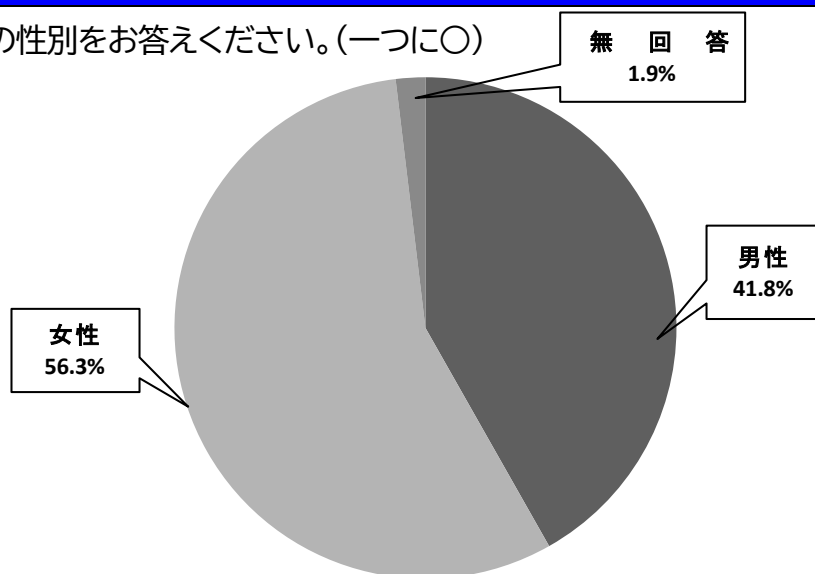
### (2) 結果概要

- ・調査概要:港区高輪地区に住民登録する満18歳以上の方
- ・標本数:1,500 標本
- ・標本抽出方法:住民基本台帳からの無作為抽出
- ・調査方法:郵送による発送・返信
- ・調査期間:令和元年6月 27 日(木)～7月 16 日(火)
- ・有効回収数:431 標本
- ・有効回収率:28.7%

○ 区民意識調査結果

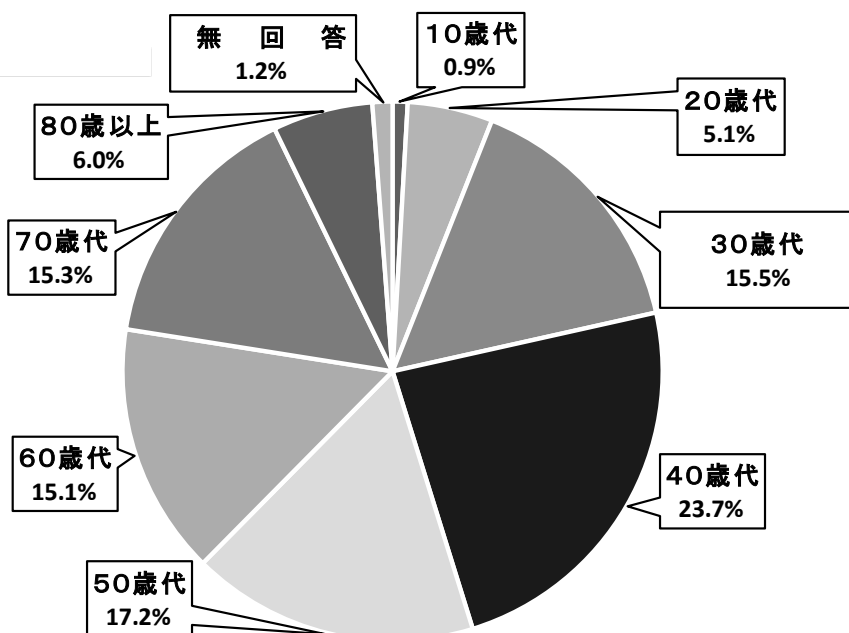
1. ご自身について

問 1. あなたの性別をお答えください。(一つに○)



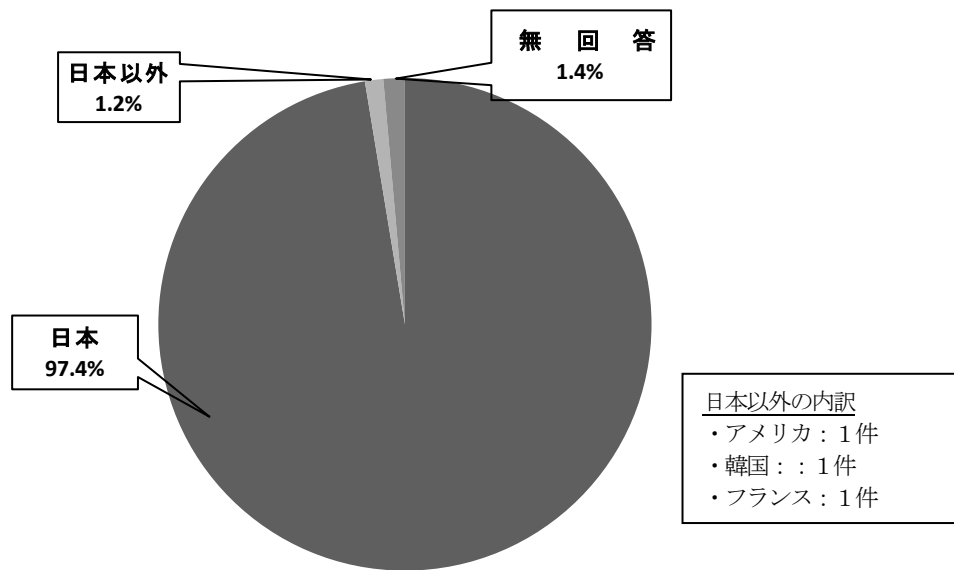
	件数	男性	女性	無回答
合計	431	180	243	8
	100.0	41.8	56.3	1.9

問 2. あなたの年齢をお答えください。(一つに○)



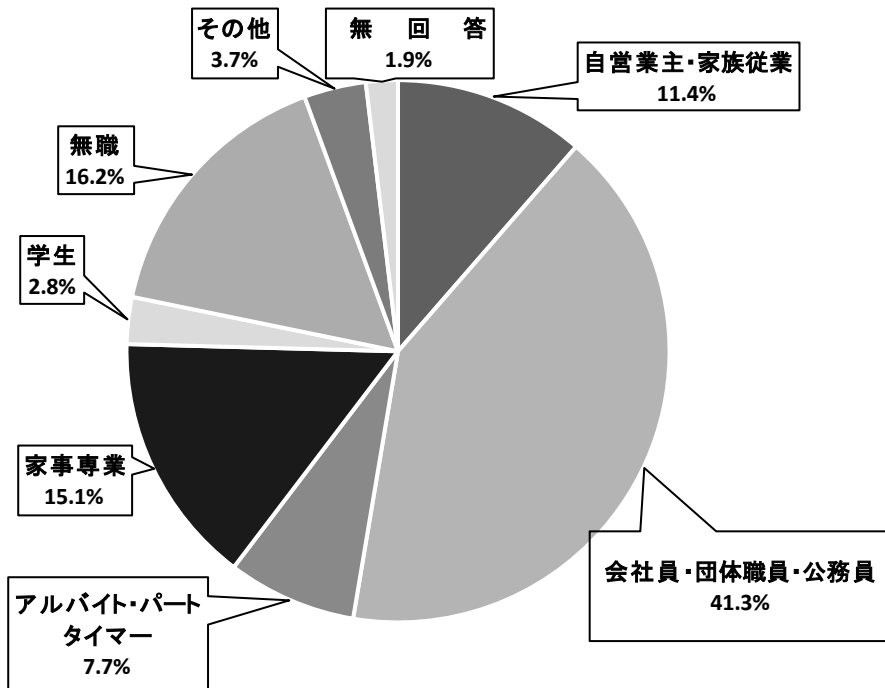
	件数	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答
合計	431	4	22	67	102	74	65	66	26	5
	100.0	0.9	5.1	15.5	23.7	17.2	15.1	15.3	6.0	1.2

問 3. あなたの国籍をお答えください。(一つに○)



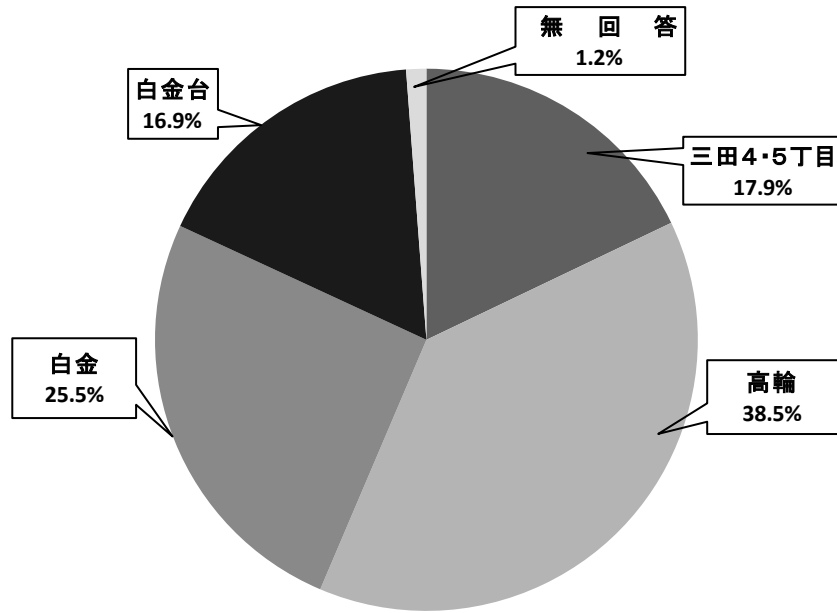
	件数	日本	日本以外	無回答
合計	431	420	5	6
	100.0	97.4	1.2	1.4

問 4. 職業についてお答えください。(一つに○)



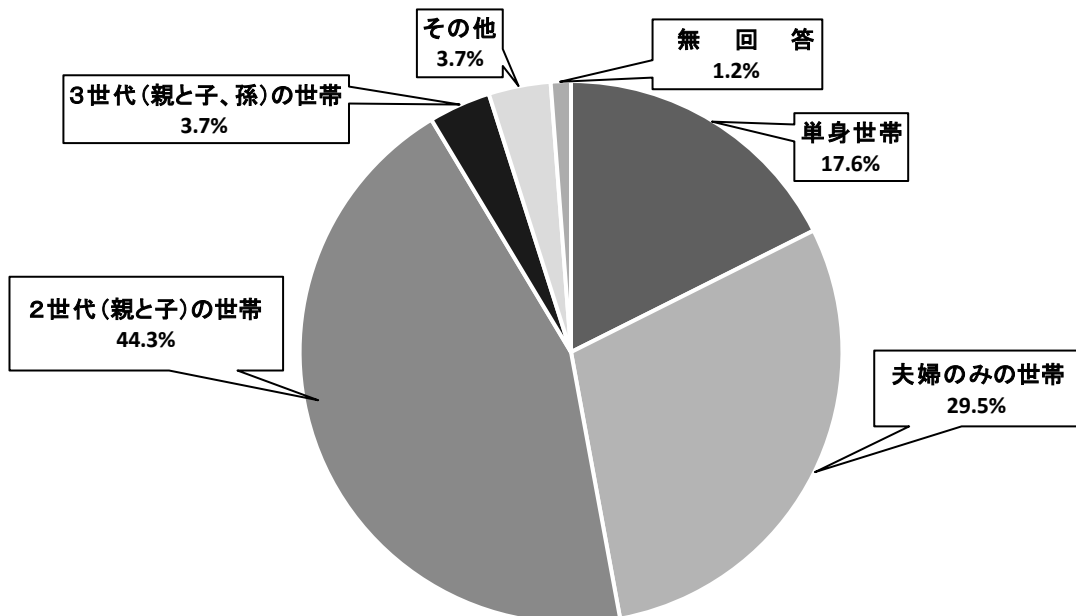
	件数	自営業主・家族従業	・団会社員・公務員	アルバイト・パート・タイマー	家事専業	学生	無職	その他	無回答
合計	431	49	178	33	65	12	70	16	8
	100.0	11.4	41.3	7.7	15.1	2.8	16.2	3.7	1.9

問 5. 現在お住まいの地域をお答えください。(一つに〇)



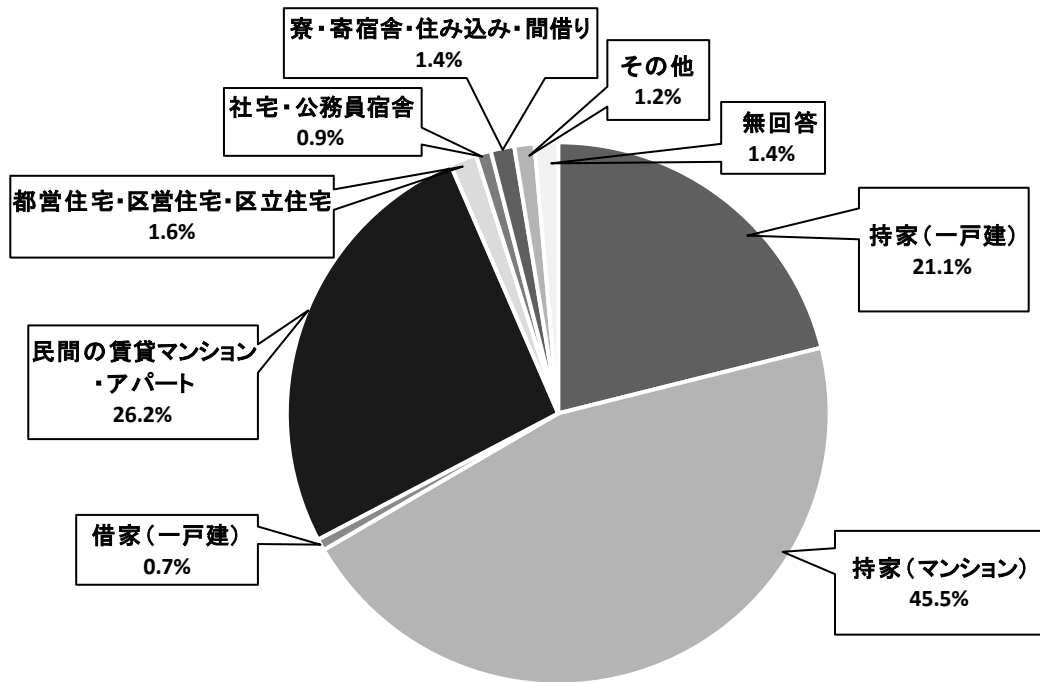
	件数	4・5丁目	高輪	白金	白金台	無回答
合計	431	77	166	110	73	5
	100.0	17.9	38.5	25.5	16.9	1.2

問 6. 家族構成についてお答えください。(一つに〇)



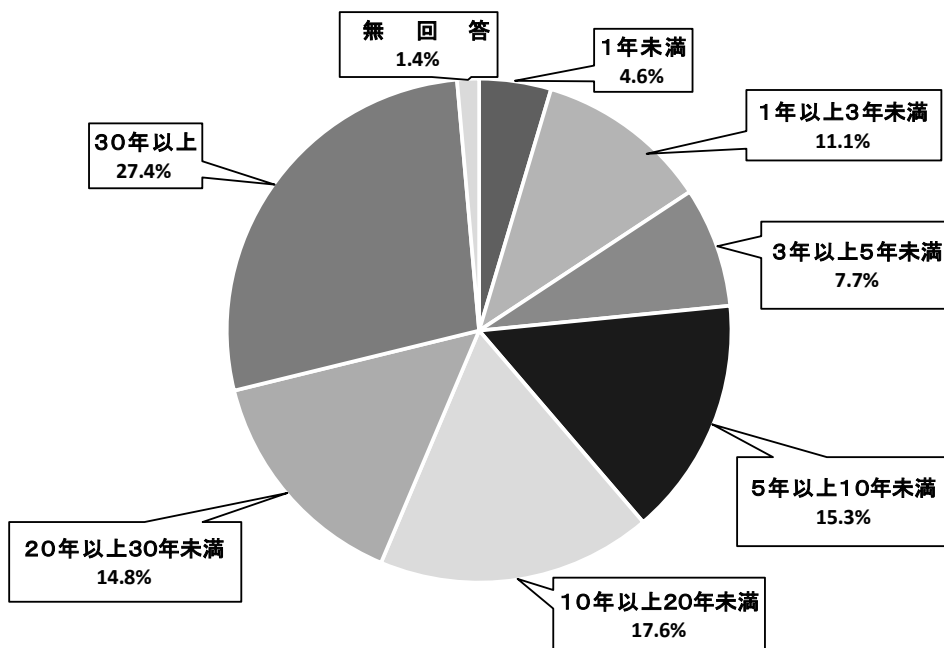
	件数	単身世帯	夫婦のみの世帯	(親と子)の2世代世帯	(親と子、孫)の3世代世帯	その他	無回答
合計	431	76	127	191	16	16	5
	100.0	17.6	29.5	44.3	3.7	3.7	1.2

問 7. 現在のお住まいについてお答えください。(一つに○)



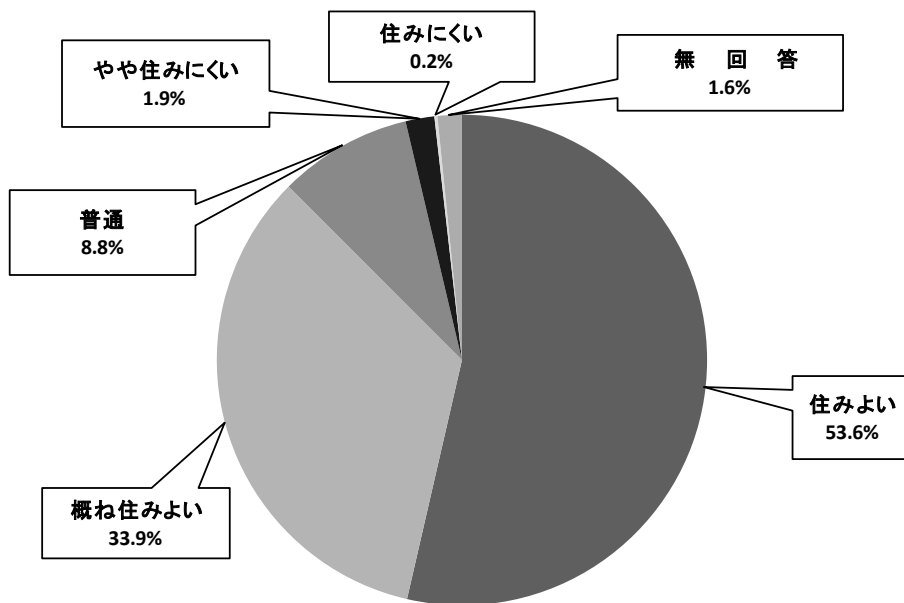
	件数	(一戸建) 持家	(マンション) 持家	(一戸建) 借家	民間の賃貸マンション・アパート	都営住宅・区営住宅・区立住宅	UR(旧公団) 賃貸住宅	社宅・公務員宿舎	寮・寄宿舎・住み込み・間借り	その他	無回答
合計	431	91	196	3	113	7	0	4	6	5	6
	100.0	21.1	45.5	0.7	26.2	1.6	-	0.9	1.4	1.2	1.4

問 8. 現在の高輪地区への通算居住年数についてお答えください。(一つに○)



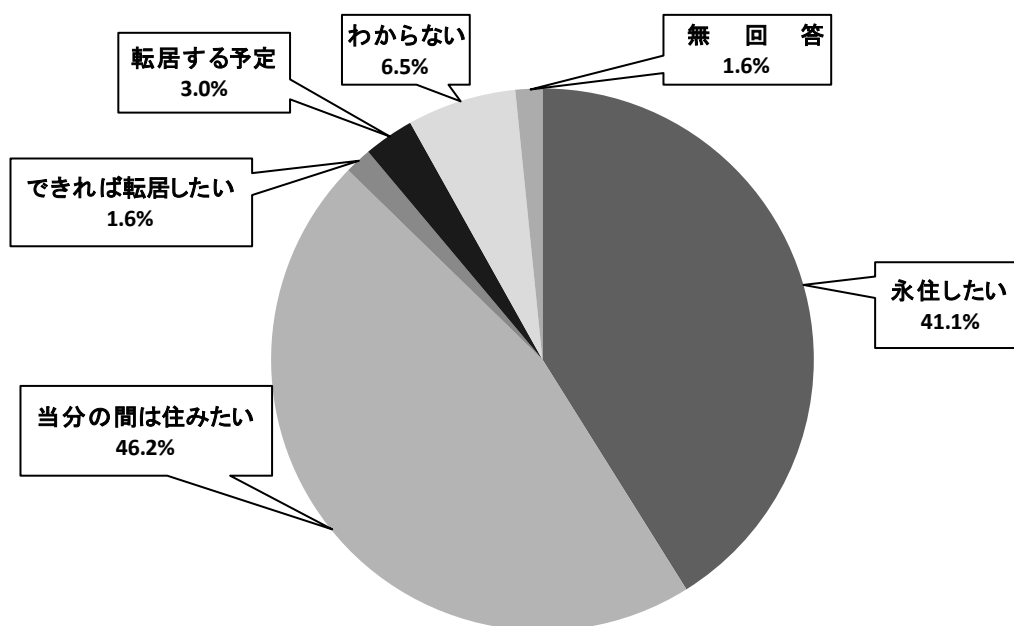
	件数	1年未満	3年以上1年未満	5年以上3年未満	10年以上5年未満	20年以上10年未満	30年以上20年未満	30年以上	無回答
合計	431	20	48	33	66	76	64	118	6
	100.0	4.6	11.1	7.7	15.3	17.6	14.8	27.4	1.4

問 9. 高輪地区の住みよさについてどのようにお考えですか。(一つに○)



	件数	住みよい	住み概ねよい	普通	やや住みにくい	住みにくい	無回答
合計	431	231	146	38	8	1	7
	100.0	53.6	33.9	8.8	1.9	0.2	1.6

問 10. 今後の定住意向についてどのようにお考えですか。(一つに○)



	件数	永住したい	当分の間は住みたい	できれば転居したい	転居する予定	わからない	無回答
合計	431	177	199	7	13	28	7
	100.0	41.1	46.2	1.6	3.0	6.5	1.6

## 2. 高輪地区の事業について

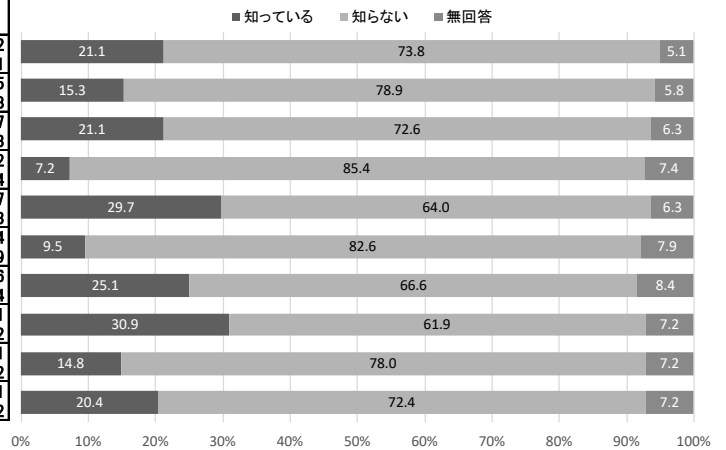
問11. 現在、高輪地区総合支所では、高輪地区版計画書に基づき、独自に事業(地域事業)を実施しています。

別紙「高輪地区総合支所が独自に取り組む地域事業」をご参照いただき、各事業についてお考えに近い項目を選んで○を付けてください。

### ◆認知度(事業をご存じでしたか)

上段：サンプル数 下段：構成比

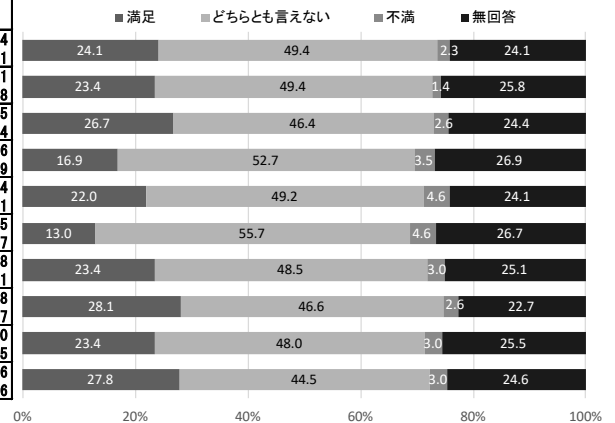
	件数	知っている	知らない	無回答
①. 高輪地区防災ボランティア育成事業	431 100.0	91 21.1	318 73.8	22 5.1
②. たかなわ親子防災教室	431 100.0	66 15.3	340 78.9	25 5.8
③. 高輪みどりを育むプロジェクト	431 100.0	91 21.1	313 72.6	27 6.3
④. 自然でつながるたかなわの輪	431 100.0	31 7.2	368 85.4	32 7.4
⑤. 高輪地区商店街にぎわいプロジェクト	431 100.0	128 29.7	276 64.0	27 6.3
⑥. 高輪地区町会・自治会サポート事業	431 100.0	41 9.5	356 82.6	34 7.9
⑦. あっぶリング高輪フェスティバル	431 100.0	108 25.1	287 66.6	36 8.4
⑧. 高輪今昔物語	431 100.0	133 30.9	267 61.9	31 7.2
⑨. たかなわ子どもカレッジ	431 100.0	64 14.8	336 78.0	31 7.2
⑩. 高輪ほっとひといき子育て支援事業	431 100.0	88 20.4	312 72.4	31 7.2



### ◆満足度(取組に対する現在の満足)

上段：サンプル数 下段：構成比

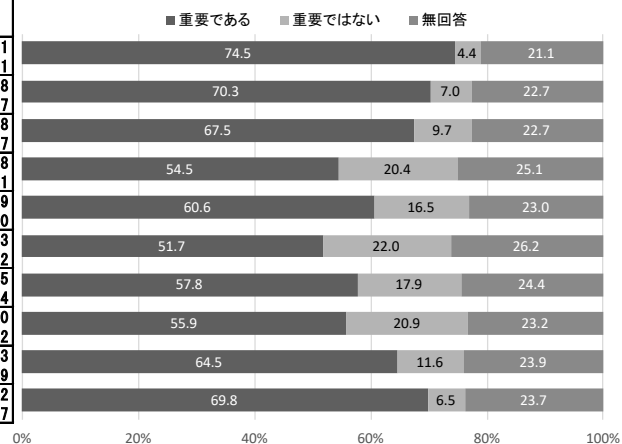
	件数	満足	どちらとも言えない	不満	無回答
①. 高輪地区防災ボランティア育成事業	431 100.0	104 24.1	213 49.4	10 2.3	104 24.1
②. たかなわ親子防災教室	431 100.0	101 23.4	213 49.4	6 1.4	111 25.8
③. 高輪みどりを育むプロジェクト	431 100.0	115 26.7	200 46.4	11 2.6	105 24.4
④. 自然でつながるたかなわの輪	431 100.0	73 16.9	227 52.7	15 3.5	116 26.9
⑤. 高輪地区商店街にぎわいプロジェクト	431 100.0	95 22.0	212 49.2	20 4.6	104 24.1
⑥. 高輪地区町会・自治会サポート事業	431 100.0	56 13.0	240 55.7	20 4.6	115 26.7
⑦. あっぶリング高輪フェスティバル	431 100.0	101 23.4	209 48.5	13 3.0	108 25.1
⑧. 高輪今昔物語	431 100.0	121 28.1	201 46.6	11 2.6	98 22.7
⑨. たかなわ子どもカレッジ	431 100.0	101 23.4	207 48.0	13 3.0	110 25.5
⑩. 高輪ほっとひといき子育て支援事業	431 100.0	120 27.8	192 44.5	13 3.0	106 24.6



## ◆重要度(取組に対する今後の重要度)

上段：サンプル数 下段：構成比

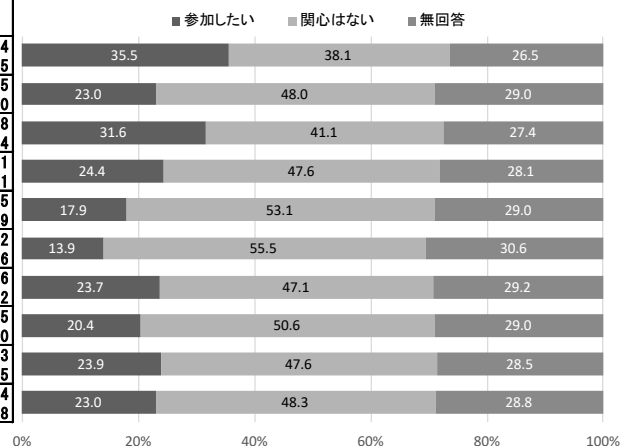
	件数	重要である	重要ではない	無回答
①. 高輪地区防災ボランティア育成事業	431 100.0	321 74.5	19 4.4	91 21.1
②. たかなわ親子防災教室	431 100.0	303 70.3	30 7.0	98 22.7
③. 高輪みどりを育むプロジェクト	431 100.0	291 67.5	42 9.7	98 22.7
④. 自然でつながるたかなわの輪	431 100.0	235 54.5	88 20.4	108 25.1
⑤. 高輪地区商店街にぎわいプロジェクト	431 100.0	261 60.6	71 16.5	99 23.0
⑥. 高輪地区町会・自治会サポート事業	431 100.0	223 51.7	95 22.0	113 26.2
⑦. あっぶリング高輪フェスティバル	431 100.0	249 57.8	77 17.9	105 24.4
⑧. 高輪今昔物語	431 100.0	241 55.9	90 20.9	100 23.2
⑨. たかなわ子どもカレッジ	431 100.0	278 64.5	50 11.6	103 23.9
⑩. 高輪ほっとひといき子育て支援事業	431 100.0	301 69.8	28 6.5	102 23.7



## ◆参加意欲

上段：サンプル数 下段：構成比

	件数	参加したい	関心はない	無回答
①. 高輪地区防災ボランティア育成事業	431 100.0	153 35.5	164 38.1	114 26.5
②. たかなわ親子防災教室	431 100.0	99 23.0	207 48.0	125 29.0
③. 高輪みどりを育むプロジェクト	431 100.0	136 31.6	177 41.1	118 27.4
④. 自然でつながるたかなわの輪	431 100.0	105 24.4	205 47.6	121 28.1
⑤. 高輪地区商店街にぎわいプロジェクト	431 100.0	77 17.9	229 53.1	125 29.0
⑥. 高輪地区町会・自治会サポート事業	431 100.0	60 13.9	239 55.5	132 30.6
⑦. あっぶリング高輪フェスティバル	431 100.0	102 23.7	203 47.1	126 29.2
⑧. 高輪今昔物語	431 100.0	88 20.4	218 50.6	125 29.0
⑨. たかなわ子どもカレッジ	431 100.0	103 23.9	205 47.6	123 28.5
⑩. 高輪ほっとひといき子育て支援事業	431 100.0	99 23.0	208 48.3	124 28.8





◆自由記入欄(主なもの)

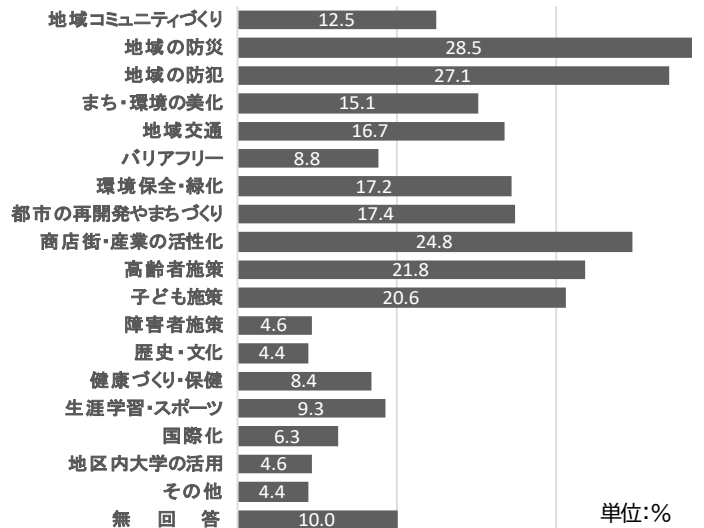
事業名	自由意見
① 高輪地区 防災ボラ ンティア 育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政任せにするのではなく、住民も積極的に知識を得ることで減災につながると思う。</li> <li>・防災訓練＝広い公園での意識が強く、公園が防災用にしか考えられていない。もう少し自宅、あるいは2・3軒で協力して1週間しのぐ方法等をやってみてはどうか。</li> <li>・自宅マンションに防災組織を立ち上げるべく尽力中。</li> <li>・8回の講座を少なく出来ると良いと思う。</li> <li>・災害時に防災ボランティア自身が危険な目に会う事はないのか、気になります。</li> </ul>
② たかなわ 親子防災 教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さい頃からの知識習得は大変大事だと思う。</li> <li>・災害に対する備えは重要。啓発活動は続けるべき。</li> <li>・小学校5～6年生に普通救命講習を受講させてほしい。</li> <li>・AEDの使い方などの救命講習も含まれるといいと思う。</li> <li>・参加したいが、お子さんのいる方の方が参加の意味があると思う。</li> </ul>
③ 高輪みど りを育む プロジェ クト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高輪地区総合支所でプランターの野菜を作りました。よい活動だと思います。</li> <li>・都心にあっても緑を感じる場所があることは、気持ちにゆとりを持つことができ、よりよい生活につながると思う。</li> <li>・子どもが幼稚園にいた時、町の花々に水をやったり、植替えたり、花や緑に愛情を持つことができ、良い取り組みでした。</li> <li>・アジサイロードは不要。この整備により自然を壊してしまった。</li> <li>・企業にもっと参加を呼びかけるべき。又は集合住宅(大規模な)にも参加を呼びかけるべきと思う。義務にしても良いと思う。</li> </ul>
④ 自然でつ ながるた かなわの 輪	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加させて頂きました。子どもは楽しかったようです。</li> <li>・住む地域の環境を知り、親近感を持てると、地域への愛着がより持てると思う。</li> <li>・児童遊園・公園は重要で整備も必要だと思う。</li> <li>・高輪公園内の池に毎年おたまじゃくしが見受けられるが、池の汚れにあきれる！</li> </ul>
⑤ 高輪地区 商店街に ぎわいプ ロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元愛を育てるには良いと思う。</li> <li>・おまつりやハロウィン、毎年楽しませてもらっています。</li> <li>・今は商店が少なく商店街らしいものがない。テナント代の高さのせいで新規出店ないので、対策を講じる必要あり。</li> <li>・新しく住んだ人(若い人)の力も必要ですが、以前から住んでいる人の参加が必要。</li> <li>・冊子より Web や SNS の方が良いのではないか。</li> <li>・紹介冊子の内容及び、配布できた冊数によって効果測定は必要と思います。それにより、冊数の調整が出来、量用削減効果につなげればと。</li> </ul>
⑥ 高輪地区 町会・自治 会サポー ト事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域への意識が高まり、住民同士のきずな、防犯にもつながると思う。</li> <li>・講座開催日などが平日昼間(＝高齢者向け)になっていませんか？</li> <li>・以前参加したが、お金の使い方に疑問がある。会計報告書を見ても適当。事業費が特に高いと感じた。きちんとやって下さい。</li> <li>・町会・自治会がすでに変化している。その対応を捉えるのが先決ではないか。</li> </ul>

<p>⑦ あっぷり ング高輪 フェスティ バル</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと地域住民のコミュニケーションは重要と考えます。知識の伝承など。</li> <li>・子どもが小さいときに参加しました。楽しんで工作等していました。</li> <li>・子どもを連れて参加したいです。</li> <li>・中高生プラザにおじいちゃん、おばあちゃんが来てもいいのに。</li> <li>・フェスティバルの内容が重要なので、民間企業との連携はどうか。</li> <li>・児童館といきいきプラザの合同企画があれば、様々な世代が交流できると思う。</li> </ul>
<p>⑧ 高輪今昔 物語</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住む地域への愛着が湧く良い事業だと思います。</li> <li>・港区ファンとしてはとてもいい取組。楽しみです。</li> <li>・世代を超えて思い出を共有化できることが、結果的に街づくりに値すると思う。</li> <li>・「⑤高輪地区商店街にぎわいプロジェクト」と連携して行われるべき。</li> <li>・宣伝不足だと思う。まだまだ古い写真は出てくる。</li> <li>・事業費は高い印象だが、昔の地域を知ることは子ども達には重要。防災等とも紐付けられるかも。</li> </ul>
<p>⑨ たかなわ 子どもカ レッジ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習ボランティアをもっと増員していくべき。</li> <li>・おそらく転入してきた若い家庭が多い地域と思うため、親が子育てで孤立しないような取組はとても良いことと思う。</li> <li>・大学生のためにも良い取り組みと感じる。</li> <li>・大学との連携で、子どもの放課後の遊び場として機能するか疑問です。子ども同士で誘い合って遊べる公園のような場所がもっと安全ならよいのではと思います。</li> <li>・存在を知らなかった。港区は高齢者への福祉には手厚いが、それ以外はあまり掲示されていない場合が多い。</li> </ul>
<p>⑩ 高輪ほっ とひと い き子育て 支援事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前のお子さんを持つお母さんにとって重要な場だと思います。</li> <li>・実際に利用させてもらったがとても助かった。</li> <li>・保健所だけではなく、自宅から近いところで相談や交流ができるので、大変ありがたく利用させていただきました。</li> <li>・育児相談をもっと身近にして、心理士の配置をすべきと思う。</li> <li>・相談時間をもっとフリーに設定しないと参加しにくい。</li> <li>・ひとりっ子なら参加できそうだが、兄弟がいると到底参加できないスケジュールで、結局行ったことはない。</li> <li>・児童館には全館エレベーターを設置すべきではないか。</li> <li>・働く女性の為を考えたプランも必要。また、共働きの若い家族を支える事も考えてもらいたい。</li> </ul>

### 3. 日常生活について

#### ◎地域の魅力や課題について

問 12. あなたが住んでいる高輪地区にとって課題だと思うこと、困っていること、必要性が高いと考えている取組は何ですか。主なもの3つを選び、番号に○を付けてください。



件数	地域コミュニティづくり	地域の防災	地域の防犯	まち・環境の美化	地域交通	バリアフリー	環境保全・緑化	まちづくり都市の再開発や	商店街・産業の活性化	高齢者施策	子ども施策	障害者施策	歴史・文化	健康づくり・保健	生涯学習・スポーツ	国際化	地区内大学の活用	その他	無回答
合計	431	123	117	65	72	38	74	75	107	94	89	20	19	36	40	27	20	19	43
	100.0	28.5	27.1	15.1	16.7	8.8	17.2	17.4	24.8	21.8	20.6	4.6	4.4	8.4	9.3	6.3	4.6	4.4	10.0

#### ◆自由記入欄(主なもの)

課題・必要性が高いと考える取組	自由意見
地域コミュニティづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会・町内会との繋がりを築きにくいいため、集まりが今より盛んになると良い。高輪地区の著名人の講演会など、地域の皆が参加できるイベントを増やす。</li> <li>・戸建て住まいの頃は地域とのつながりがあったが、マンションだと自分が町会員かわからず、催し物に参加しても良いのか尻込みしてしまう。</li> <li>・高齢者増加、子育て世代が一時的に居住する地域という点を見通したコミュニティづくり、コミュニティリーダーの育成が必要。</li> <li>・日頃からコミュニティが機能する仕掛けづくりが大切だと思う。</li> <li>・最近ご近所の方と集会所で1ヵ月に一度お茶会をしている。ふれあい相談員の方のお話や警察の方のお話をお聞きすることができ、すばらしいことだと思う。</li> </ul>

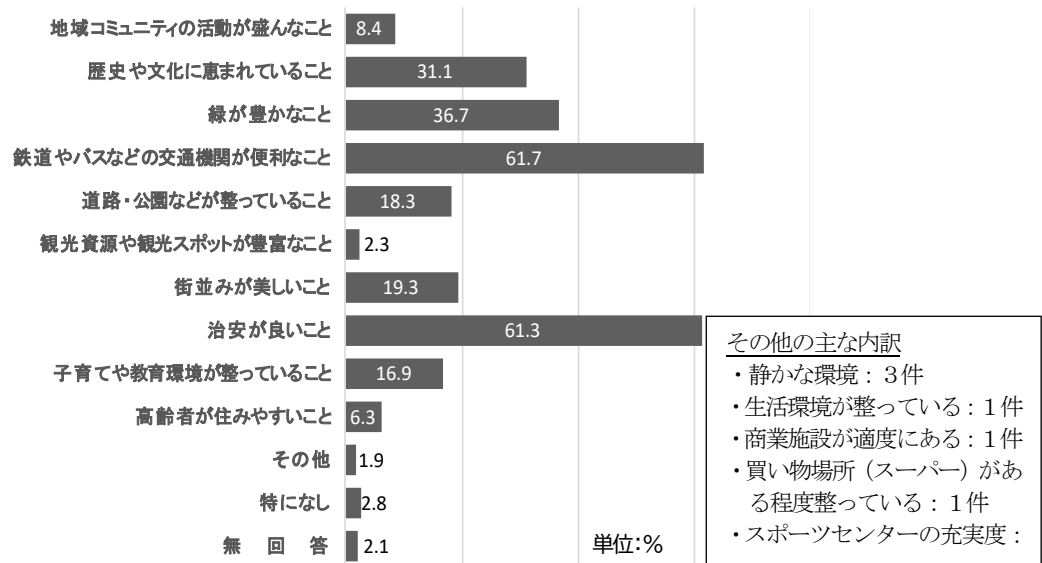
<p><b>地域の防災</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な事例を想定し、その対応方法を普及する等の策が必要。例えば白金高輪駅で災害に遭ったときの対応方法等が知りたい。防災マップを目にしてもどのように行動すべきかわかりにくい。災害(地震・台風他)対応の情報を区民は意外と知らない。</li> <li>・メリーロード高輪商店街側の路地裏(高輪1丁目)は狭い通路に古い建物が並んでいるため、大地震が起きた際に建物の倒壊等によって通路がふさがれる可能性がある。緊急車両が通れない、避難の妨げになるといった可能性がある。</li> <li>・目黒通りと桜田通りがT字になっている所で一段低い道路があるが、コンクリートで固めた壁面の崩れが起きないか心配になる時がある。</li> <li>・防災と防犯がしっかりしている魅力的な街にしたい。古い建物に対しメンテナンスやリノベーションを進め、親子数世代で住みやすくする。</li> <li>・区役所の防災放送はエコーが強く聞き取りにくい。音質向上してほしい。</li> <li>・松ヶ丘は他から比較的隔離されている地域で、災害のとき延焼をまぬがれやすいと思うため、この中で火災が起きたときの初期消火に力を入れたい。</li> <li>・緊急トイレ関係についても十分な対策をお願いしたい。いきいきプラザでは明らかに収容人数が足りない。長時間の避難に対応できるのか？大災害時の遺体置場は？</li> </ul>
<p><b>地域の防犯</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校時の児童の安全や不審者の出没など不安がある。小学生が1人で歩いていることも珍しくない。防犯カメラの設置や街灯の電球切れ等の不備をなくしてほしい。</li> <li>・子どもの安全を考慮し、見守りボランティア等、人数を増やして対応してほしい。</li> <li>・増加する他地区からの人の出入りや外国人旅行者の民泊等の対策や犯罪対策。警察のパトロールをして頂くようにアピールしてほしい。監視カメラも増やしてほしい。</li> <li>・地域の防犯強化が必要。互助体制の育成(何があっても身近な人達が手を差し伸べる体制。社会的、健康的弱者でも安心して暮らせる街)。</li> <li>・みなと安心安全メールを利用している。地域の情報なのでとても役に立っている。</li> <li>・夜間の路上駐車取締り、交番のパトロール強化(不在なことが多い)。</li> </ul>
<p><b>まち・環境の美化</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人観光客による路上ゴミの増加を感じる。居住者以外の人ゴミ放置(工事関係者かよっぱらい)を見かける。事業主(飲食店)による迷惑行為も多い。一方通行での路上駐車、道路にはみ出ている看板、事業ごみを家庭ごみとして出しているなど。</li> <li>・区の公共の場所を完全に禁煙に。喫煙所以外で喫煙した場合やポイ捨ては罰金化という風に、違反した場合の罰則を厳しくするべき。捨てにくい環境をどう作るかが課題。</li> <li>・道端や公園等に犬のフンが放置されるのを防ぐため、児童公園への犬の連れ込みを禁止する、違反常習者の処罰などをしてほしい。</li> <li>・美化を心がけることによりイメージの確保、向上を図り、住みたい町ランキングを上げ、地域活性化、土地・不動産の価値を維持・向上を目指す。</li> <li>・環境の美化優先もわかるが、ひと息つけるベンチ等を残してほしい。</li> </ul>
<p><b>地域交通</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ちいバスや都バスの利便化を望む。地下鉄乗り場のそばに止めるなどしてほしい。バスのルートが増えれば、特に高齢者の方は出かけやすくなると思う。</li> <li>・区内での移動手段が限られ、高輪台→白金高輪など近いのに地下鉄で遠回りするか、タクシー移動をせざるを得ない。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車専用道の整備。歩道を走る自転車は双方にとって危険。</li> <li>・道路幅が狭く、バス停では人が列をなしてさらに狭くなる。区道に限らず改善余地がある。高輪台のツルハドラッグ高輪台店がある通り道ではガードレールが邪魔で歩道が狭く、双子ベビーカーで道が通れない。日本榎通りの歩道も狭い上、子どもを乗せた自転車が後ろを確認せず横断するので、運転マナーを守ってほしい。</li> <li>・道路と歩道の境に車止めのための柵を作ってほしい。</li> </ul>
バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高低差が激しく坂道の多い地域。特に上りの時は少しの段差でも高齢者には大変だと思ふ。階段ではなくスロープで対処できるようお願いしたい。</li> <li>・都道(明治通り)にしても区道にしても歩道域が狭いと思ふ。電線の地中化を進め、身体が不自由な人も障害がある人も安心して通行できる都市作りを計画してほしい。</li> <li>・歩道橋が多く、高齢者や足の悪い人は行動が制限される。</li> <li>・地域コミュニティづくりをインフラ面から支える手段として、「歩きやすさ」が重要だと思ふ。例えば、歩道の拡張、段差解消、生活道路への自動車進入制限、広場増設等。</li> <li>・ベビーカーや車イス、バギーを使っての外出がしにくい。駅のエレベーターが不便。</li> </ul>
環境保全・緑化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内に緑が多く、満足している。しかし木が簡単に伐採され、土地活用に利用されている。緑の保護のための補助や支援をしてほしい。</li> <li>・緑地などをめぐる散歩コースなどの案内が欲しい。</li> <li>・空き土地が少しでもあったら、綺麗な花が咲く植物を植えてほしい(特に白金高輪のあたり)。「白金は花の街」と言われるようにしたい。ハワイの街のようにして下さい。</li> <li>・ゴミ箱を設置すべき。ビルやマンションを減らし公園を作るべき。</li> <li>・環状4号線が環境破壊にならないか心配。</li> <li>・羽田空港着の航空路が高輪の上を通ることから、騒音、安心、落下等の公害が心配。</li> <li>・公園の場所が偏っているように感じる。公園のない場所にも公園ができると良い。</li> </ul>
都市の再開発 やまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再開発地区に住んでおり今後の不安はあるが、街が綺麗になり、商店街も活性化、又、防災の面でも再開発に賛成。</li> <li>・街のあちこちで再開発が進められている。このままでは古くからの街並み、暮らし、街のコミュニティも壊される。区として再開発の歯止めをする必要がある。</li> <li>・マンション建設に伴い高さ制限を。山の手線内側の建物に高さ制限をすべき。</li> <li>・町並みに統一感、もしくは再開発を促進する地域とあえて古い街並みを保存して課題を保つ地域を分ける等、メリハリがつけられれば良いと思ふ。</li> <li>・再開発によるビル風で高齢者の転倒が多くあり、考えてほしい。</li> <li>・公園や遊具が少ないので小学生くらいの子どもは遊びづらいと思ふ。また、中高生が遊べる施設(ゲームセンター、ファーストフード店など)がないので、中高生の時は遊ぶ場所がなかったなと思ふ。もっと住民が集う場所(お店)があれば良いと思ふ。</li> <li>・「園庭のない保育園」での子育ては、過去に例がないと思ふ。</li> <li>・車で来客がある度、駐車場確保に苦慮している。かつて駐車場だった場所が何か所も建物に代わっている。駐車に関しては法改正で厳しくなったはずだが、一方で行政には駐車場確保の動きはない。</li> </ul>

<p><b>商店街・産業の活性化</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白金にあるケーキ店は遠方から客が来ている。そのような店舗を誘致する方策もある。若いオーナーが店を聞きやすい体制、誘致するのも手ではないか。新しく建てられる一定規模以上の建築物の1階には、必ず商店を置くような方策。</li> <li>・遠方から多く訪れる店が多い反面、日常的に利用したい店が減っている。白金地区には多くの店舗があるが、高輪側にはない。気軽に利用できる飲食店が欲しい。</li> <li>・白金1丁目再開発以来、高層ビルには大きな事業所が沢山入っているが、それを受け止める飲食店等が近隣にない。平日の昼食時間帯の近所の様子を見てみると、昼食難民が沢山いるように思う。これは商店街再生のチャンスだと思う。</li> <li>・寂れていく個人商店等に地域の人々がもっと目を向けていけるよう、サポートするシステム作り。地域全体に高齢化を感じており、商店街が活性化される様、イベント開催等のハードルを下げられないかと思う。</li> <li>・ハロウィンの時期に白金台駅付近の商店街を中心にファミリー層が盛り上がっているが、それよりも町内のお祭りに力を入れてはどうか。</li> <li>・商店街の店の詳しい紹介冊子の出版、特典スタンプ帳の配布。商店街は良いお店が多いので、対外的にもっとアピールしても良いと思う。</li> <li>・一括で買い物出来る店が駅附近にできると良い。家族の衣服を近所で買えず、不便。</li> <li>・大型店舗はコミュニティを破壊する。個人の小さな商いのあるまちにしていきたい。</li> <li>・港区の敬老祝共通商品券、使う店が限られていて困っている。</li> <li>・廃校舎や使用していない所をレンタルスペースとし、色々な世代が活躍できたらと思う。個人で安く仕事場や作業場を借りたい人や、展示販売したい人等に提供する。</li> </ul>
<p><b>高齢者施策</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の住むマンションでは、高齢者が大半。災害などの時、手助けが必要と感じる。</li> <li>・デイケアセンターや交流施設の充実。一人暮らしの高齢者はどうなるのか不安。みんなが集えるコミュニティの場が欲しい。高齢者同士の交流の場がもっとあればと思う。</li> <li>・豊岡いきいきプラザで行う多世代交流はとても良い。高齢の方々とふれ合い地域の人々が仲良くなれば、認知症の問題も少し軽減するのではないか。</li> <li>・特別養護老人ホームやグループホームが足りない。介護保険が使える介護老人保健施設も増やしてほしい。有料老人ホームは高額のため、入居できない。</li> <li>・介護する側をケアする機関が必要。</li> <li>・買い物不便(車を利用しないと行けない距離)で免許返納したいが迷ってしまう。</li> <li>・高齢者運転に対して講習など定期的にあると良い。</li> <li>・70代の母親が就職先を探しているが、ほとんど見つからない。区単位の自治体でも軽作業以外の仕事を企業側に呼びかけて欲しい。</li> </ul>
<p><b>子ども施策</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化が深刻なので、共働きの者が子育てしやすい環境やサポートを充実させる。特にシングルマザーや働く女性を対象とした施策(施設や事業など)を作してほしい。</li> <li>・子ども達が楽しめる施設があると、子どもだけでなく、大人同士も交流が深まると思う。</li> <li>・出産・育児に伴う支援を充実させてほしい。具体的には補助金や医療費の控除など。</li> <li>・保育園と病児保育をしてくれる場所を増やして欲しい。</li> <li>・待機児童解消の為に必要なのは箱ではなく、保育士の待遇改善(賃金・勤務時間)。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待予防策として、子育て相談の場を常設して、気軽に立ち寄って話せる場を作る。委託事業ではなく、保健師・心理師の区職員で実施すべき。</li> <li>・公園が少なく、遊具も少ない。子どもの安全な遊び場が少ない。子どもが野球、サッカーなどの球技ができる広場を作っても良いのではと思う。</li> </ul>
<b>障害者施策</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある人が住みやすい街は全ての人に住みやすい街。「心のバリアフリー」と言っても実態は難しいため、差別解消法の学習会を小学校や町会等で実施する。または、費用負担して啓発に努めるべきと思う。</li> <li>・泉岳寺再開発やJR新駅の説明で、障害者の為のバリアフリー対策の意見はなかったように感じた。エレベーター等工事前によく検討された方が良い。</li> <li>・教育がインクルーシブになっていない。公立小を希望した場合の障害児に対するサポートがほとんどない。</li> <li>・小学校ごとに障害児学級を作ってほしい。</li> </ul>
<b>歴史・文化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的な所は多いが、町の人々はあまり関心がない。</li> <li>・この地域のことを伝えていくことはコミュニティづくりの土台になると考える。</li> <li>・魅力ある歴史、文化の保全、歴史を感じさせる調和のある街づくり。</li> <li>・ゆかしの杜に郷土資料館等複合施設など、大変良い施設を作ってくださいました。</li> </ul>
<b>健康づくり・保健</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者にはいきいきプラザ、子ども向けには児童館があるが、30代～50代が利用できる施設がない。サークル活動など自由に使える場が欲しい。</li> <li>・気軽に参加出来るヨガや健康体操の教室が、土日の朝や夕方にあると良いなと思う。</li> <li>・散歩コースなど、治安の良さを生かした健康づくりを目指して欲しい。</li> <li>・老若男女問わず定期的に運動できる施設は重要だと思う。自助を促すなら、低負担か無償で活用できる施設があれば、健康づくりや一定のコミュニケーション作りに役立つと思う。上手く回せば医療費削減に有効だと思う。</li> </ul>
<b>生涯学習・スポーツ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田町駅前のような大きな区立のスポーツジムがあると良い。</li> <li>・スポーツできる環境を優先的に整えるべき。プールやテニスなどのスポーツ関連施設の充実。子どもが遊べるような大きな広場があると良いと思う。</li> <li>・子育てママが大人の女性として参加できるプログラムが欲しい。</li> <li>・大学の講座をもっと簡単に聴講できないか。</li> <li>・前のスポーツセンターの様に駐車場が安い料金だともっとセンターに行ける。</li> </ul>
<b>国際化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京オリンピックも近づき、外国人観光客の更なる増加が見込まれる中、困っている外国人をよく見かける。英語、中国語などで書かれた地図の設置が必要かと思う。</li> <li>・外国人留学生と日本人の交流場所の形成。</li> <li>・区内には多数の大使館があるが、一般に知られていない小国が多い。その国の文化、政治などの説明及びイベントがあれば、少しは親しみが持てるのではないか。</li> </ul>
<b>地区内大学の活用</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携事業が大学自体の活性化や収益化につながると良い。</li> <li>・外国人留学生との文化交流や子ども向け家庭教師を探せる制度などがあると嬉しい。</li> <li>・生涯学習の場としてハードのインフラはあるものの受講料が高いため、無料講座を増やすなど支援を期待。大学がオープンにコミュニケーションセンター機能になったら良い。</li> </ul>

問 13. あなたが住んでいる高輪地区には、どのような魅力があると思いますか。主なものを3つを選び、番号に○を付けてください。



	件数	盛んなこと	歴史や文化に恵まれていること	緑が豊かなこと	交通機関が便利なこと	鉄道やバスなどの交通機関が便利なこと	道路・公園などが整っていること	観光資源や観光スポットが豊富なこと	美しいこと	治安が良いこと	子育てや教育環境が整っていること	高齢者が住みやすいこと	その他	特になし	無回答
合計	431	36	134	158	266	79	10	83	264	73	27	8	12	9	
	100.0	8.4	31.1	36.7	61.7	18.3	2.3	19.3	61.3	16.9	6.3	1.9	2.8	2.1	

問 14. 問 13 の魅力をより高めていくために、今後どのような取組が必要だと考えますか。具体的に記入ください。(主なもの)

高輪地区の魅力	自由意見
① 町会・自治会、商店会などの地域コミュニティの活動が盛んなこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと町会同士が協力し、地域全体で子どもから高齢者まで楽しむお祭りをすれば、居住者以外の人も集まり、活性化につながる。屋台など出して、地域全体でワイワイしたい！</li> <li>・町会・自治会の組織作りや運営方法などが確立し、地域住民が不満や矛盾がなく活動等に参加できるとよいかも。</li> <li>・どんな活動があるのか、分からないことが多い。駅や分かりやすい場所での告知を。</li> <li>・町会・自治会等への新規加入が少ない為、町会参加への広報を積極的をお願いしたい。</li> </ul>
② 歴史や文化に恵まれていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住している者の意識を高めること。閑散な住宅環境の維持。各地区での再開発に併せた魅力の継続保全。歴史や文化が維持、受け継がれていくように、若い世代への教育を充実し続ける事。</li> <li>・歴史、文化を生かすには、大型の再開発ではなく地域に密着した小規模な再生事業、土地利用が必要。都内中心部にあるにもかかわらず、緑があるという事は歴史や文化に恵まれているからで、むやみに高層のビル建設をすべきではないと思う。</li> <li>・高輪1丁目忠臣蔵関連の史跡(切腹の跡地)など、寂しい限り。大木戸門や旧東海道などの史跡の維持をし、泉岳寺に来られた方が足を伸ばせるような工夫をする。泉岳寺駅(改札口)にわかりやすく観光案内を置く等、寺や坂のある町としてのアピールをし、歴史めぐりツアーなどを開催する。</li> </ul>

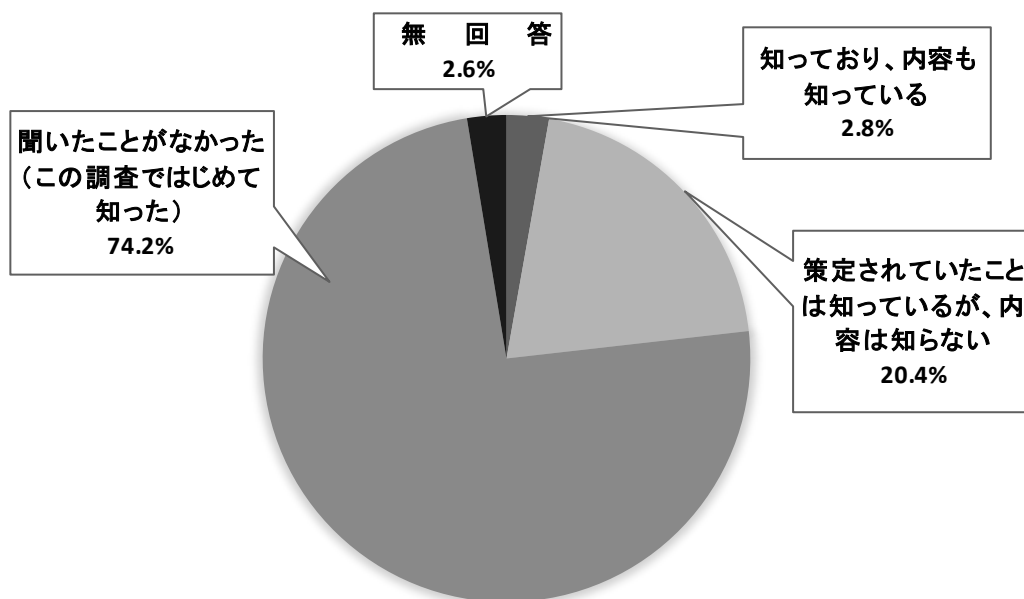


	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅周辺の開発に、緑と歴史、街並みの調和を考える。古い街並みと新しい街並みをどう融合させるか。商業中心になりがちであるが、居住住民を考える取組みにする。</li> <li>・高輪ゲートウェイ駅の開業により交通機関はさらに便利になるが、静かで治安の良い街の環境を維持し、高輪地区の歴史や文化をきちんと守っていくことが大切であると思う。今後は人の流れ(動線)が変わることも予測した街づくりが必要だと思う。</li> <li>・高輪に住むことで何か差別化が生じるような施策を講じ、魅力的な地域であることを訴求すれば波及効果は大きい。高輪に住む(ライフステージ)ことを映像化して、Webにアップ。</li> </ul>
③ 緑が豊かなこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の緑化推進と推進保全予算の確保、あるいは民間の不動産会社と連携し、再開発に附帯させて、緑化を推進する制度があると良いと思う。</li> <li>・再開発が高層化、コンクリート化とならない様、行政対応すること。行政で住民の意見、希望等をきめ細かく吸い上げ、現場、現状をしっかりと見て億却がらずに対応してほしい。</li> <li>・住宅が自然公園に近く、緑に恵まれ、治安も良く満足している。緑地を一部開放してほしい。気軽にリフレッシュ出来る場所が増えるとうれしい。緑に囲まれた散歩道や憩いの場を整備し、住人にとって欠かせないものであると意識づくりをする。</li> </ul>
④ 鉄道やバスなどの交通機関が便利なこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白金高輪と品川駅を地下鉄でつなげる。高輪地区の利便性が高まり、住み易くなる。</li> <li>・タワーマンションの開発が進んでいるが、交通機関が人口をまかなえるのか。新規建築物を中心とする高さ制限等が必要。</li> <li>・ちいばすのような安価で便利なバス路線の増強。ルート拡大、本数が増えると良い。</li> <li>・最寄り駅が泉岳寺駅で便利なのは良いのだが、駅が狭くて古く、周辺の道路(第1京浜)も歩道が狭いため、もう少し人の出入りがしやすいような環境になれば良いと思う。</li> <li>・高輪ゲートウェイ駅と高輪サイドの掛け橋が桂坂、泉岳寺駅のT字路付近2つだけで、間が離れすぎている。せめてローソン前あたりに横断歩道を設置してほしい。</li> <li>・泉岳寺周辺は新駅開通をきっかけにもっと活気ある街になってほしい。景観を整え、暮らしやすい街ができると良い。</li> </ul>
⑤ 道路・公園などが整っていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車進入規制。</li> <li>・幹線道路の建設はやめた方が良いと思う。プラチナ通りはドンキホーテのところで止まっているから、多くの車が流入せず環境が守られていると思う。</li> <li>・道幅が狭いのに交通量増加が見込まれるため交通安全、災害対策、まちの美化を考え電線類の地中化を望む。</li> </ul>
⑥ 観光資源や観光スポットが豊かなこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化・観光資源の魅力発信は、暮らしていてその情報に気づくことが少なく感じる。情報看板の存在は知っていますが、エンタテインメント性に欠け、「見たい！知りたい！」と思いつらく感じる。</li> </ul>
⑦ 街並みが美しいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都道だが、街路樹のハナミズキをもっともっと増やすべき。</li> <li>・見守りの強化、まちの美化をする。公園や街路樹の整備、清掃をマメに行う。</li> <li>・空き家がかなり目につく。建て替え時には街並みに配慮した建築にするよう制限する。</li> <li>・物価を除けばとても住みやすい地域であると思う。電柱の地中化をする事で景観も良くなり魅力も上がると思う。高さ制限を設ける等、高層マンション・ビルの乱立を防ぐ。</li> </ul>

<p>⑧ 治安が良いこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの回収頻度を上げ清潔に保つ。詐欺防止の情報発信を行う。</li> <li>・交番や防犯カメラの設置。地域パトロール、巡回パトロールなどを増やす。</li> <li>・子ども、高齢者の安全のため、犬の散歩、ウォーキング、買い物などの際に「ながら見守り」の協力をお願いする。</li> <li>・魅力を高めるより、増加する人口によって犯罪等が増えないような取組が必要。品川や高輪ゲートウェイ駅中心に、多くの方が訪れる街になるため、外国人にも分かり易い案内や、マナーの徹底、防犯対策強化などに取り組む必要がある。外国人への日本的エチケットの啓蒙をやるべき。場合によっては罰則も必要。</li> </ul>
<p>⑨ 子育てや教育環境が整っていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園・幼稚園送迎や、公園利用のために駐車場の整備が必要と考える。</li> <li>・子ども向けの国際交流ができるようなイベントなど。放課後教育のバラエティの充実。図書館の蔵書の充実。</li> <li>・高輪4丁目近辺に教育施設(学校)を招致すること。</li> <li>・落ち着いた雰囲気、子ども連れでも居心地のよい飲食店の入った施設を増やしていく。例えば、港区立郷土歴史館の様な所を増やしてほしい。</li> <li>・業務に携わっている方々の意識を高めてほしい。対応してくださる方の温度差を感じる。</li> </ul>
<p>⑩ 高齢者が住みやすいこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が住みやすい環境作り。高齢者施策の充実、バリアフリー対策。</li> <li>・治安が良く、交通機関が便利であるが、地下鉄が出来ると五反田、品川行きのバス便の本数が少なくなった。増やしてほしい。高齢者はバスが一番利用しやすい。</li> <li>・品川駅から高輪4丁目へのアクセスをしやすくすること。高齢者には坂が問題。</li> <li>・昔のように肉屋さん、魚屋さんがあつたらもっと年寄りには暮らしやすい。</li> <li>・人生100年時代に向け、公共サービス従事者に元気なお年寄りを活用して欲しい。年金+<math>\alpha</math>の収入も必要で、社会との繋がりを持てるような港区であってほしい。</li> </ul>
<p>⑪ その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高輪地区は住みよいところ。ただ、買物をするお店がすっかり減り、スーパーマーケットへ行くしかない。昔のような小売りのお店がなくなっているのは嫌だ。</li> <li>・一般的に高級住宅地として認識されているが、昔からの住人からすると以前はもっと親しみやすく暖かだった気がする。私の周りの住人も相続できず、泣きながら引越しされ、とても気の毒だった。税金を正しく使って住みやすい地域にしてほしい。</li> <li>・目黒駅そばの庭園美術館がホテルになろうとしたとき、白金幼稚園などが中心となって反対運動をしました。なにか大きなプロジェクトがあるときは、もう少しきちんとアナウンスして、できることはやってほしい、やらなくてはいけないと思う。</li> <li>・何もない。と言うより区や都や国は余計なことをするべきではない。低福祉低負担、俗に言う「ケガと弁当は自分持ち」が信条のため。</li> <li>・どんな取組も、住んでいる人々の意識によって意味あるもの、ないものになってしまうと思う。「いかに当事者意識を持ってもらうか」という事を考え、何らかの策を打ってから、ニーズに合った取組を実施する事が大切のように思う。</li> </ul>

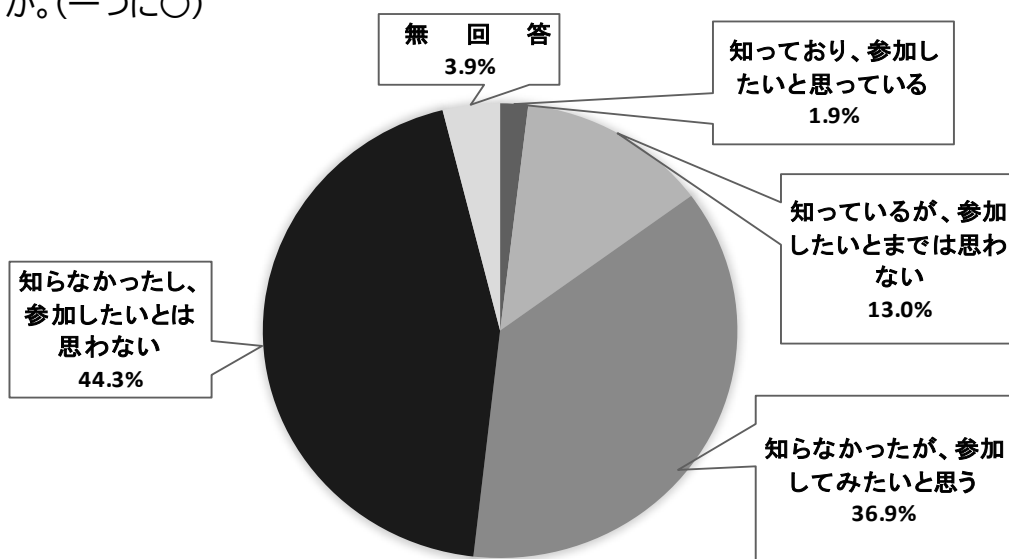
◎高輪地区版計画書について

問 15. 高輪地区総合支所では、高輪地区版計画書を策定しています。この計画をご存じて



	件数	知っており、 内容も 知っている	知っており、 内容は知らない	策定されて いたことは 知っているが、 内容は知らない	聞いたことがな かった(この 調査ではじめて 知った)	無 回 答
合計	431	12	88	320	11	
	100.0	2.8	20.4	74.2	2.6	

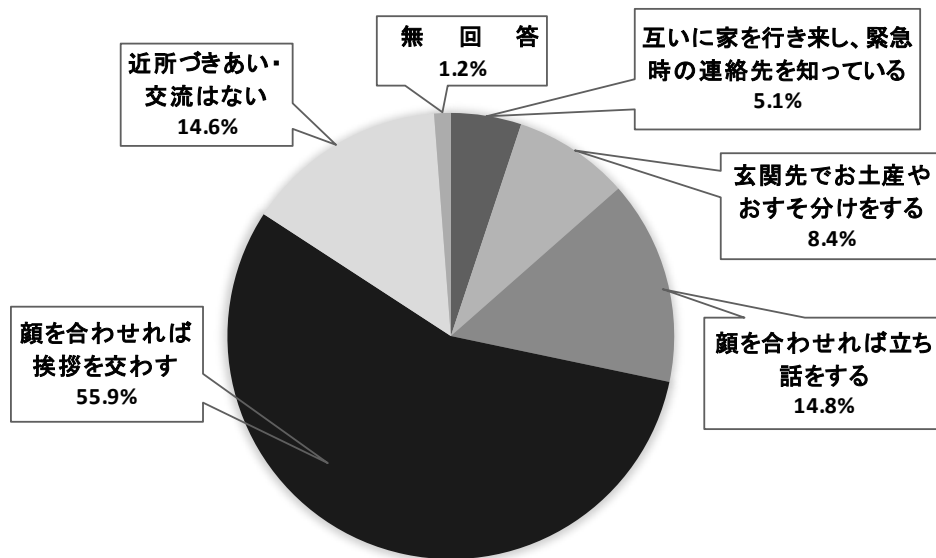
問 16. 高輪地区版計画書を策定する際、区民、在勤者、在学者で構成された区民参画組織が、区に対して提言を行っています。このような取組(区民参画組織)をご存じでしたか。(一つに○)



	件数	知っており、 参加したいと 思っている	知っており、 参加したいと までは思わない	知っているが、 参加したいと思 う	知らなかったが、 参加してみたい と思う	知らなかったし、 参加したいとは思 わない	無 回 答
合計	431	8	56	159	191	17	
	100.0	1.9	13.0	36.9	44.3	3.9	

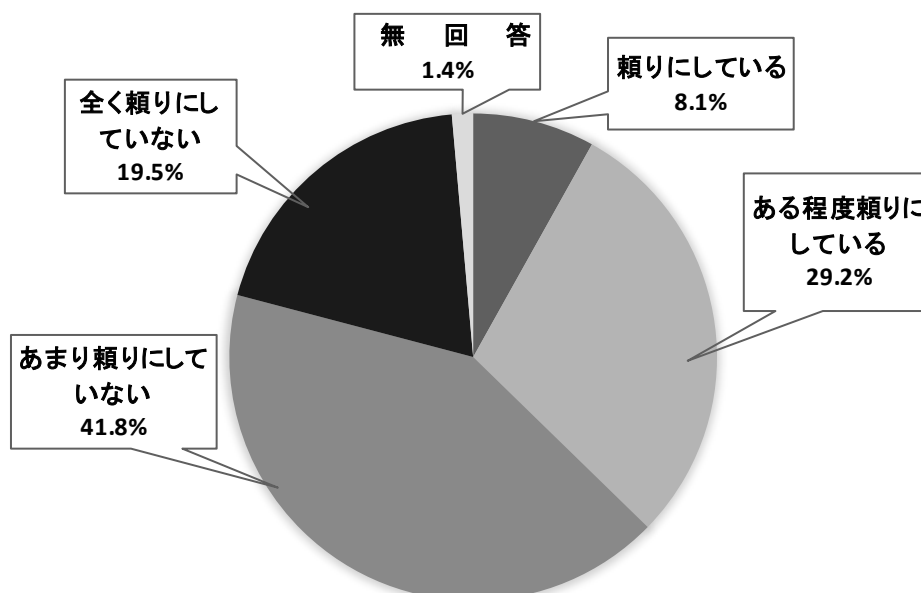
◎地域コミュニティについて

問 17. 近所の住民との近所づきあい・交流はどの程度ありますか。(一つに○)



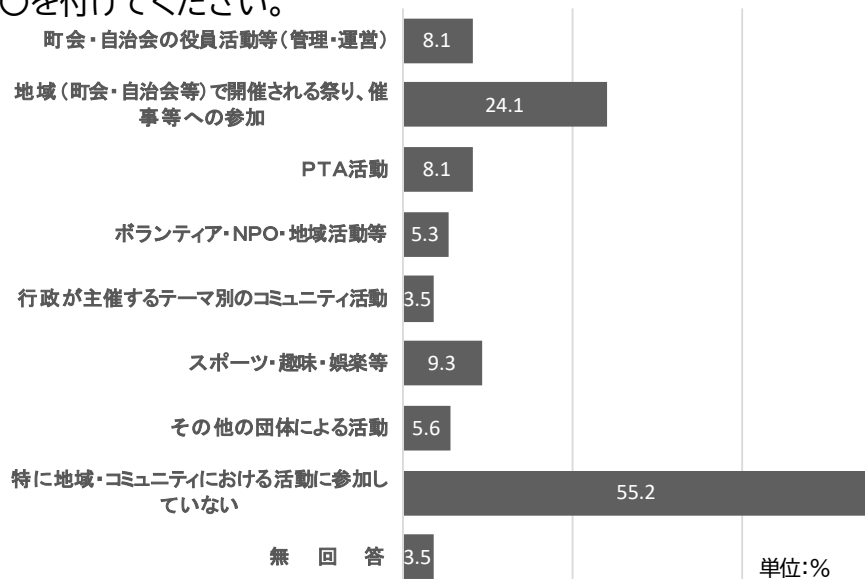
	件数	互いに家を行き来し、緊急時の連絡先を知っている	玄関先でお土産やおすそ分けをする	顔を合わせれば立ち話をする	顔を合わせれば挨拶を交わす	近所づきあい・交流はない	無回答
合計	431	22	36	64	241	63	5
	100.0	5.1	8.4	14.8	55.9	14.6	1.2

問 18. 近所の住民に対する期待・信頼についてお答えください。(一つに○)



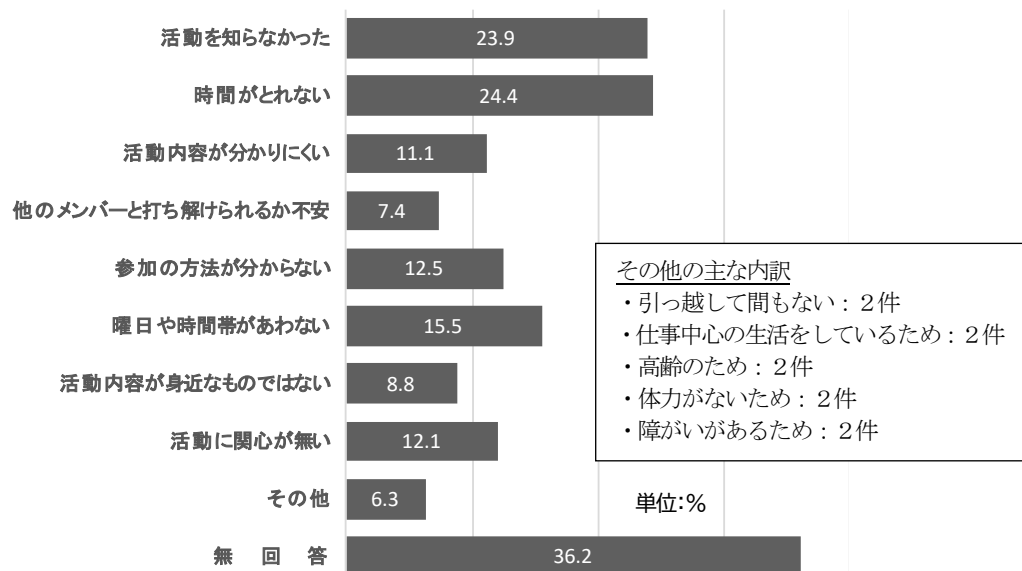
	件数	頼りにしている	ある程度頼りにしている	頼りにあまりしていない	頼りに全くしていない	無回答
合計	431	35	126	180	84	6
	100.0	8.1	29.2	41.8	19.5	1.4

問 19. 地域・コミュニティにおける活動のうち、参加している活動について、当てはまる番号に○を付けてください。



	件数	町会・自治会の役員活動等(管理・運営)	地域(町会・自治会等)で開催される祭り、催事等への参加	PTA活動	ボランティア・NPO・地域活動等	行政が主催するテーマ別のコミュニティ活動	趣味・スポーツ・娯楽等	団体による活動	特に地域・コミュニティにおける活動に参加していない	無回答
合計	431	35	104	35	23	15	40	24	238	15
	100.0	8.1	24.1	8.1	5.3	3.5	9.3	5.6	55.2	3.5

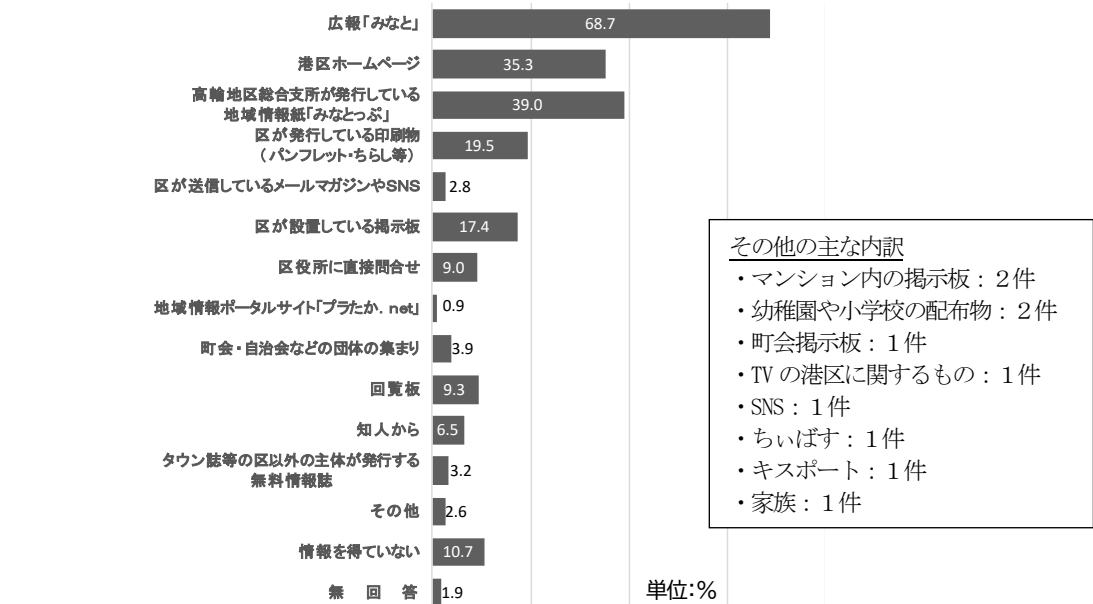
問 20. 問 19 で、「8. 特に地域・コミュニティにおける活動に参加していない」とお答えになった方にうかがいます。その理由はどのようなものですか。当てはまる番号全てに○を付けてください。



	件数	活動を知らなかった	時間がとれない	活動内容が分かりにくい	他のメンバーと打ち解けられるか不安	参加の方法が分からない	曜日や時間帯があわない	活動内容が身近なものではない	活動に関心がない	その他	無回答
合計	431	103	105	48	32	54	67	38	52	27	156
	100.0	23.9	24.4	11.1	7.4	12.5	15.5	8.8	12.1	6.3	36.2

◎区や地域の情報について

問 21. あなたは、区政や区の手続き等に関し、区や高輪地区総合支所が発信している情報をどのように入手していますか。主なもの3つを選び、番号に○を付けてください。

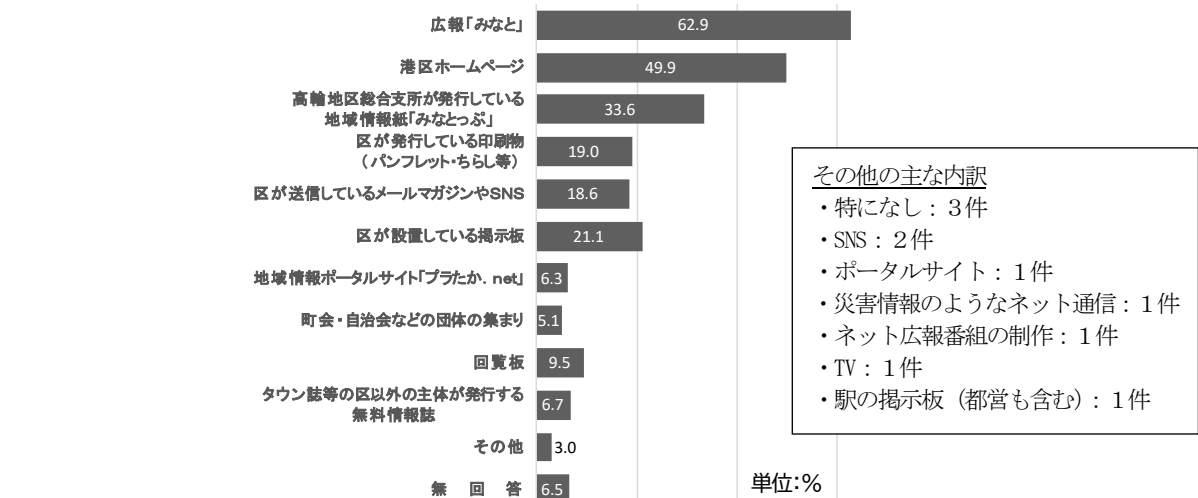


その他の主な内訳

- ・マンション内の掲示板：2件
- ・幼稚園や小学校の配布物：2件
- ・町会掲示板：1件
- ・TVの港区に関するもの：1件
- ・SNS：1件
- ・ちいばす：1件
- ・キスポート：1件
- ・家族：1件

件数	広報「みなと」	港区ホームページ	高輪地区総合支所が発信している地域情報紙「みなとつぶ」	区が発信している印刷物（パンフレット・ちらし等）	区が送信しているメールマガジンやSNS	区が設置している掲示板	区役所に直接問合せ	地域情報ポータルサイト「プラたか.net」	町会・自治会などの団体の集まり	回覧板	知人から	タウン誌等の区以外の主体が発行する無料情報誌	その他	情報を得ていない	無回答
合計	431	152	168	84	12	75	39	4	17	40	28	14	11	46	8
	100.0	35.3	39.0	19.5	2.8	17.4	9.0	0.9	3.9	9.3	6.5	3.2	2.6	10.7	1.9

問 22. 今後、区や高輪地区総合支所が情報を発信する上で、積極的に活用した方が良いと思うものは何ですか。主なもの3つを選び、番号に○を付けてください。

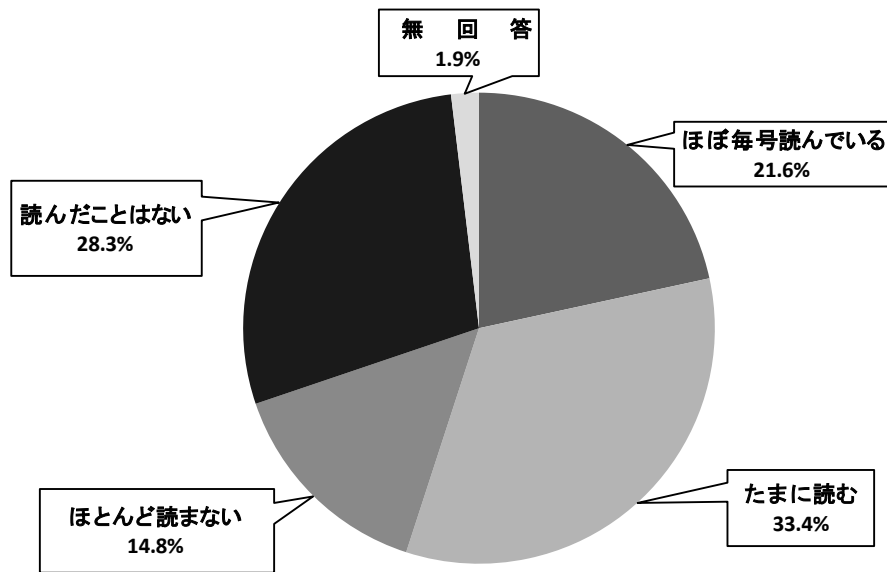


その他の主な内訳

- ・特になし：3件
- ・SNS：2件
- ・ポータルサイト：1件
- ・災害情報のようなネット通信：1件
- ・ネット広報番組の制作：1件
- ・TV：1件
- ・駅の掲示板（都営も含む）：1件

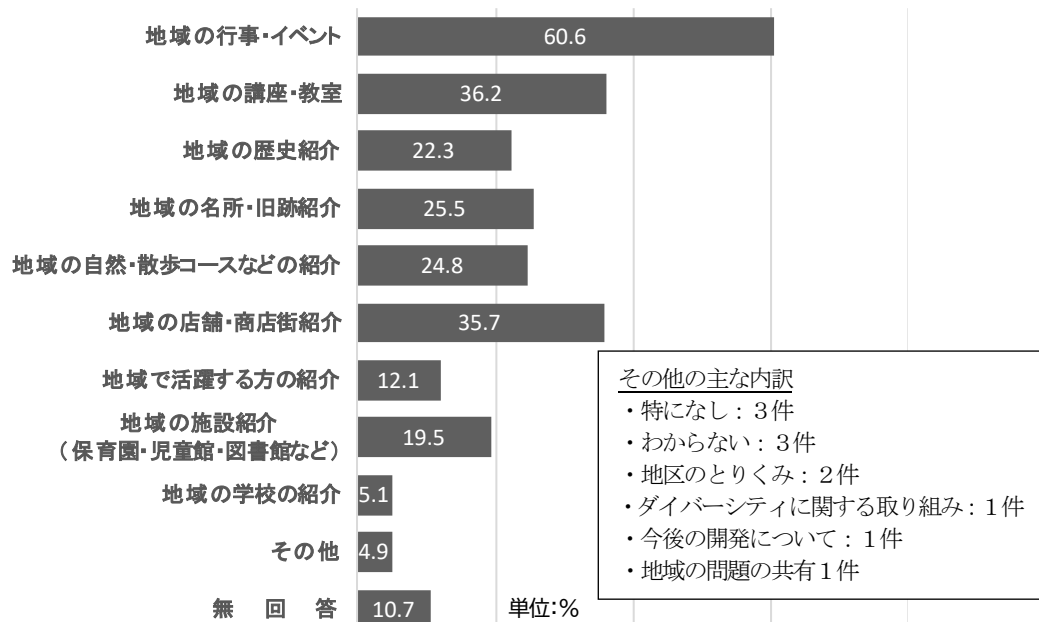
件数	広報「みなと」	港区ホームページ	高輪地区総合支所が発信している地域情報紙「みなとつぶ」	区が発信している印刷物（パンフレット・ちらし等）	区が送信しているメールマガジンやSNS	区が設置している掲示板	区役所に直接問合せ	地域情報ポータルサイト「プラたか.net」	町会・自治会などの団体の集まり	回覧板	知人から	タウン誌等の区以外の主体が発行する無料情報誌	その他	情報を得ていない	無回答
合計	431	215	145	82	80	91	27	22	41	29	13	28	13	28	8
	100.0	49.9	33.6	19.0	18.6	21.1	6.3	5.1	9.5	6.7	3.0	6.5	3.0	6.5	1.9

問 23. あなたは、高輪地区の地域情報紙「みなとっぴ」をどの程度読んでいますか。  
(一つに○)



	件数	ほぼ毎号 読んで いる	たまに 読む	ほとん ど読ま ない	読ん だこ とは ない	無 回 答
合計	431	93	144	64	122	8
	100.0	21.6	33.4	14.8	28.3	1.9

問 24. 高輪地区の地域情報紙「みなとっぴ」を通じて、どのような情報が知りたいですか。  
当てはまるもの3つを選び、番号に○を付けてください。



	件数	・地 域の 行 事 ・ イ ベ ン ト	地 域 の 講 座 ・ 教 室	地 域 の 歴 史 紹 介	・地 域 の 名 所 ・ 旧 跡 紹 介	地 域 の 自 然 ・ 散 歩 コ ー ス な ど の 紹 介	商 店 街 紹 介	地 域 で 活 躍 す る 方 の 紹 介	児 童 館 ・ 保 育 館 ・ 図 書 館 な ど	地 域 の 施 設 紹 介 (保 育 園 ・ 図 書 館 な ど)	学 校 の 紹 介	そ の 他	無 回 答
合計	431	261	156	96	110	107	154	52	84	22	21	46	
	100.0	60.6	36.2	22.3	25.5	24.8	35.7	12.1	19.5	5.1	4.9	10.7	

問 25. 自由意見(主なもの)

	自由意見
<p>○行政の事業やサービスについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支所の土日営業。働く人が支所に行きやすい環境づくりが重要。</li> <li>・「2.高輪地区の事業について」の中で、事業費3年間で示されているが、予算額だとすれば実績はどうなのか。あわせて示しになると、何が問題なのか(例えば未消化、あるいは形骸化の有無)がある程度伝わるのではないかと感じる。内訳がある程度わかるともっと意見が言いやすい。</li> <li>・共働きの夫婦が、赤ちゃんを産める環境整備をお願いしたい。オーストラリアでは、普通分娩で夫に2週間、帝王切開で夫に3週間の休みが取れる。しかも政府から給料(1週で75,000円)がもらえる。港区も他国を研究して実施してほしい。</li> <li>・子どもの貧困、虐待対策はした方が良く思う。区や児童相談所だけでは対応しきれないと思うので、警察との連携も必要。</li> <li>・皆が納得するようなものではなく、高輪としてユニークな取組に期待している。お役所仕事にならないようにしてほしい。画期的で面白い施策は反対する人も出てくるかもしれないが、信念をもって頑張してほしい。</li> <li>・広報「みなと」と「みなとつぷ」はほぼすべて読んで、家族が興味を持ちそうなイベントや情報は適宜伝えている。地域内の日本語ボランティアサークルに参加しているが、教える側も教わる側も年配の方がほとんどなので、若い人や子どもも参加できるようなシステムがあつたらいいのにと感じている。自分自身子育てをしながらなので、ボランティアは週一が精一杯だが、例えば給料が出て仕事にできるなら等、本当は今の活動にもっとコミットしてもいいと感じている。</li> </ul>
<p>○情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り込め詐欺の注意喚起について、高輪の広報でも、定期的な防犯対策として詐欺の種類内容を周知させる事は重要だと思う。</li> <li>・区がどのような活動をしているかの情報が入ってきづらいと感じた。広報など、ポストに入れて頂ければ幸い。家に届けば読み、地元をよく知り、愛するキッカケと成り得る。</li> <li>・広報活動の多くが印刷物に偏っていると感じた。「区が積極的に情報発信をしている」という認識がない限り、Webサイト等は必要のない時に見ることはない。新規転入前に窓口で何らかの案内・説明を行っているか。Facebook、Twitter等、毎日見る人が多いSNSを活用し、その運用は20代の新人たちにやらせてほしい。</li> <li>・子育て関連情報の発信に力を入れてほしい。(SNSやWebでピンポイントに発信しないと、なかなか子育て世帯には届きにくいと思う)</li> </ul>
<p>○まちづくり関連(ハード)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもや老人だけでなく、20代~30代が楽しめるスポーツ施設(卓球やバドミントン等)を増やしてほしい。保育所を増やしてほしい。</li> <li>・場所によっては、いきいきプラザの交通の便が良くない。</li> <li>・公園の遊具や砂場などは乳児・お母さまに使われているが、他のものは無駄なものが多いような気がする。保育園児もただ走り回ったり、子ども達も、ボール遊び、自転車に乗るなど、かえて遊具はない方が良く思える。</li> <li>・再開発と国際化に伴い、高輪地区の交通や防犯面で非常に不安を感じている。また、高級イメージが低下するのではないかと懸念される。色々な年齢層の住民が混在している街が理想。高輪地区が他の地区とはちがう独自の魅力(下町っぽさと上品との共存)を打ち出し、住みやすい</li> </ul>



	<p>町になってほしい。高輪ゲートウェイ駅開業がよい転機になる事を期待する。(オフィス街になったらつまらない)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境に合う開発を希望。海外では検討、実装されている事例として、風が自然に流動する町並作り、高層マンションの乱立を防止する施策等、参考にしてもらいたい。</li> </ul>
○まちづくり 関連(ソフト)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイバーシティをもっと意識した取組を強化していくべき。街の魅力が向上する。</li> <li>・都心であるにも関わらず緑が多く、また、住民の方々の雰囲気が良いと思った。今後もこのような環境が続いてほしいと思う。</li> <li>・今まであまり近隣の方々とおつき合いはなかったが、できれば何かのきっかけを作って付き合えるようになりたいと思っている。地域の活動に興味はあってもあまり時間がさけないのが現実。願わくは、地元のお店や飲食店で自然と地域の方々コミュニティが形成できたら嬉しい。</li> <li>・時代の流れで仕方がない部分が多いと思っているが、まずは町会・自治会などの活性化がお年寄りや子どもにとって住みやすい町づくりにつながるのではないかなと思う。高輪地区は、クールでプライバシーを大切にしてお年寄りが多いように感じるが、30~50代くらいの年齢層とお年寄りが顔を合わせて話が出来る様な場があればよいと思う。</li> <li>・高輪は高齢者も子どもも多い地区と認識している。その分、課題も多くあると思うが、裏を返せば解決するための力(人材)も多くあると思う。課題を的確に捉えて、施策に取り組んでいただければと思う。期待しています。</li> <li>・子どもが0歳から保育園に入ったのを機に、保育園の先輩のお父さんお母さんから町の公園のこと、おいしいお店のこと、お祭りのこと、暮らしのこと、全て教わった。子どもは成人となったが、今度は自分たちが若い世代に情報を伝えていくのかな、と思いつつも、今はSNSの信用度が高いため、出番は少ないかもしれない。それでも聞かれれば、何でもわかる範囲で町の魅力を伝えていきたいと感じている。</li> </ul>
○交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通量が増加して狭い道が一層危険。交通規制や一方通行路の増加を望む。</li> <li>・新駅周辺で駐車場が減り、路上駐車が増えているような気がする。対策等ができればお願いしたい。</li> <li>・バスの便が悪く、病院へのアクセスに困る。年寄りには病院の治療より、タクシー代に足が出てしまう。北里、関東、中央等近くにあっても白金台の地下鉄駅より離れている。ちいバス等で気楽に行けると嬉しい。地下鉄の駅から病院までの送迎バスなどのサービスがあると楽になる。</li> </ul>
○その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このようなアンケートを実施することで、地域の取組を知ることができ、住民の意見を聞いて下さる姿勢にとっても好感を持った。知らなかった事も多かったので今後関われることは積極的に参加したいと思う。</li> <li>・単身の者としては活動が「子ども・高齢者」に偏っているように感じる。30~60代の単身者が興味をもって参加できる場を作ってもらえれば幸い。以前、他の地区で山梨大の先生を招き、ワインの醸造学を聴講した。大人向けの講座があり、情報配信が届いてれば、参加する人はいると思う。</li> <li>・この意識調査によって得られた情報を取りまとめ、広く高輪区民にその結果の共有を望む。無償で善意な時間をとらせ実施したものであるのであれば結果につなげてほしい。</li> </ul>



港区基本計画・高輪地区版計画書  
策定に向けた提言書

令和2(2020)年3月

タウンミーティング TAKANAWA2019  
「地区版計画策定支援グループ」

